

島根支部における医療費の状況と傾向 (第9版)



《資料の構成》

I. 島根支部の傾向	P2
II. 医療費をベースとした分析	P3～10
III. 医療供給体制をベースとした分析	P11～12
IV. 健診データをベースとした分析	P13～19
V. 業態別の分析	P20～28
VI. 市町村別の分析	P29～50

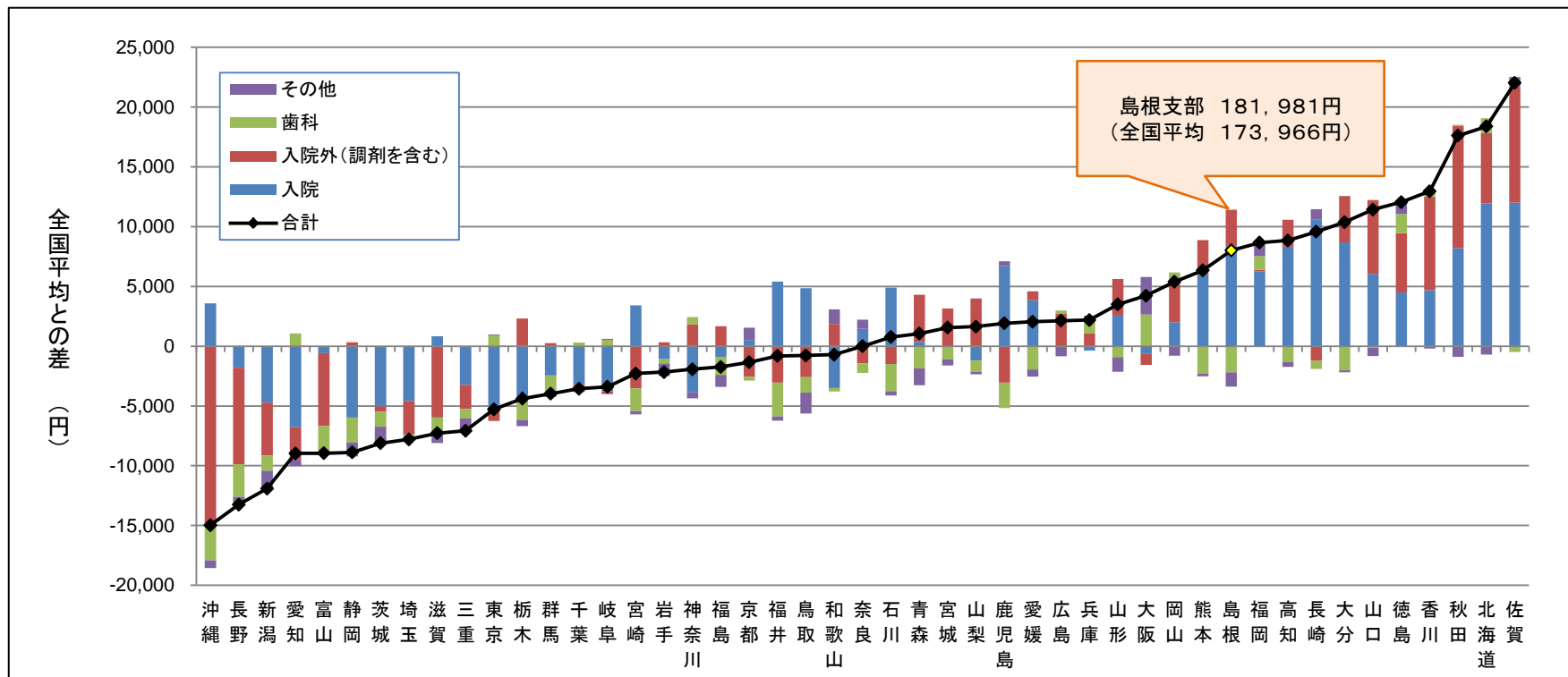
I. 島根支部の傾向

- 加入者1人当たり医療費は全国平均を上回っており、特に入院医療費が高額になっている。
- 医療機関への受診率が、入院、入院外ともに全国平均より高く、特に入院については、1件当たりの日数が長いこともあり、医療費が高額になる要因となっている。
- 加入者1人当たり入院医療費は、男性の30歳代以外の年代(10歳刻み)で全国平均を上回っている。
- 島根県は人口10万人当たりの病院病床数が全国で15番目に高く、同一般診療所数は全国で2番目に高い。
- 島根県内における二次医療圏別の流入率は出雲医療圏が最も高く、流出率は雲南医療圏が最も高い。
- メタボリックシンドロームにかかるリスク保有率については、代謝リスクと血圧リスクの保有率が男女ともに全国平均を上回っている。
- 業態別のメタボリックシンドロームにかかるリスク保有率においては、すべての項目で「その他運輸業」が最も高く、1人当たりの医療費も2番目に高い。
- 市町村別では、加入者の1人当たり医療費、被保険者のメタボリックシンドロームのリスク保有率ともに川本町が最も高い。

Ⅱ. 医療費をベースとした分析

1. 都道府県支部別 加入者1人当たりの医療費の状況

(1) 全国平均との差(平成27年度)



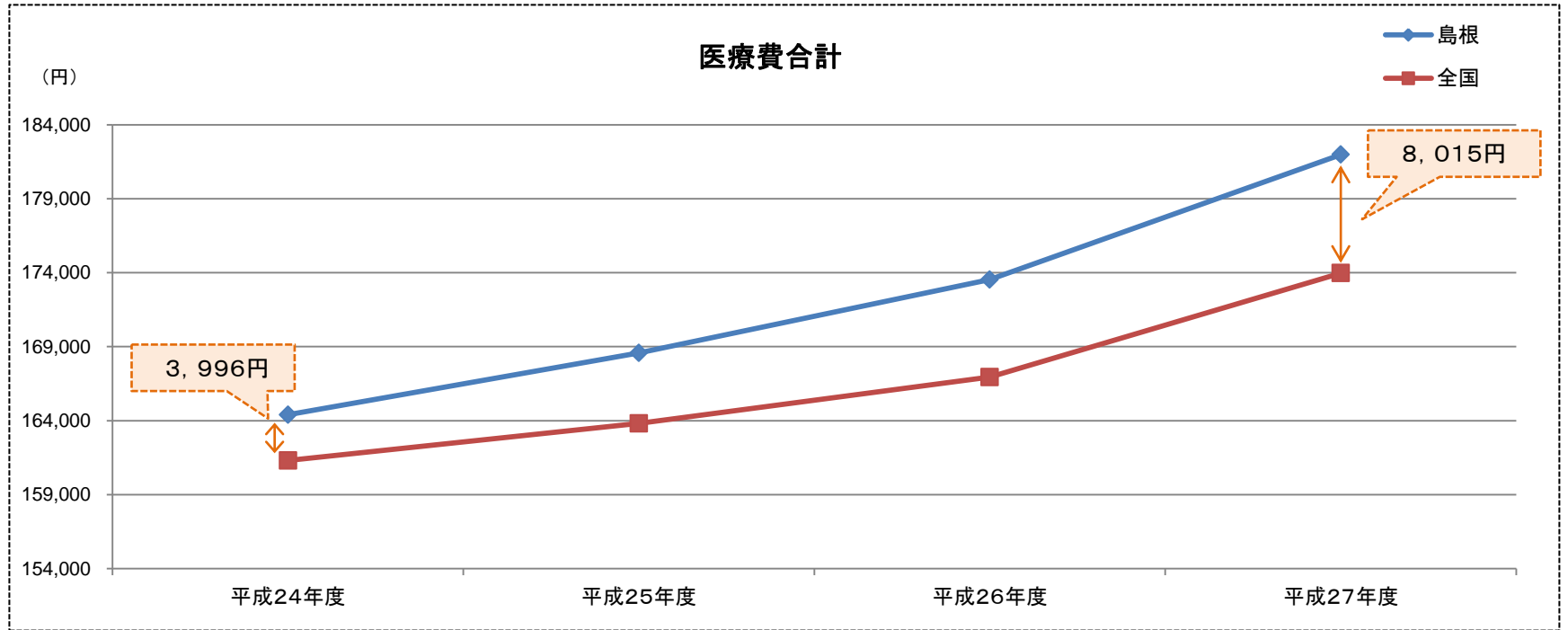
※ 医療費は、社会保険診療報酬支払基金審査分(入院、入院外、歯科、調剤、入院時食事療養費・生活療養費、訪問看護療養費)、療養費(柔道整復療養費等)、移送費に係るもの。
 図中の「その他」は、入院、入院外、歯科、調剤以外の医療費。

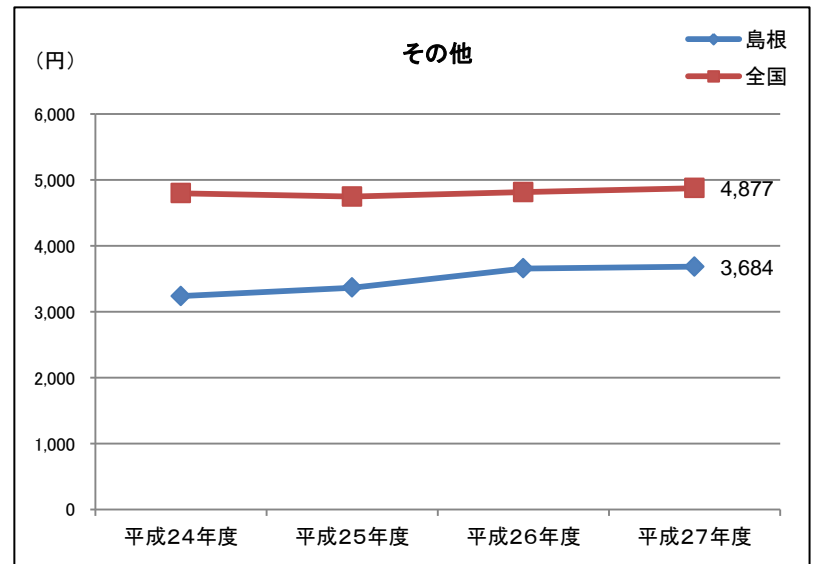
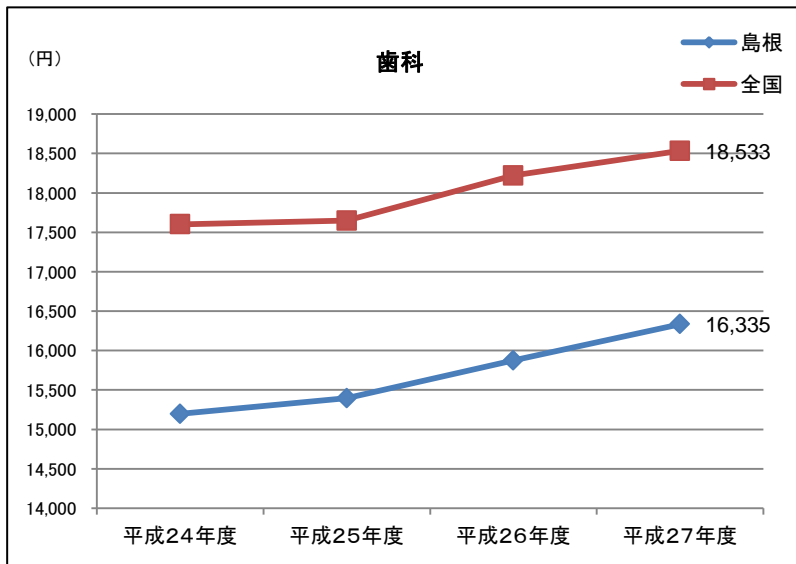
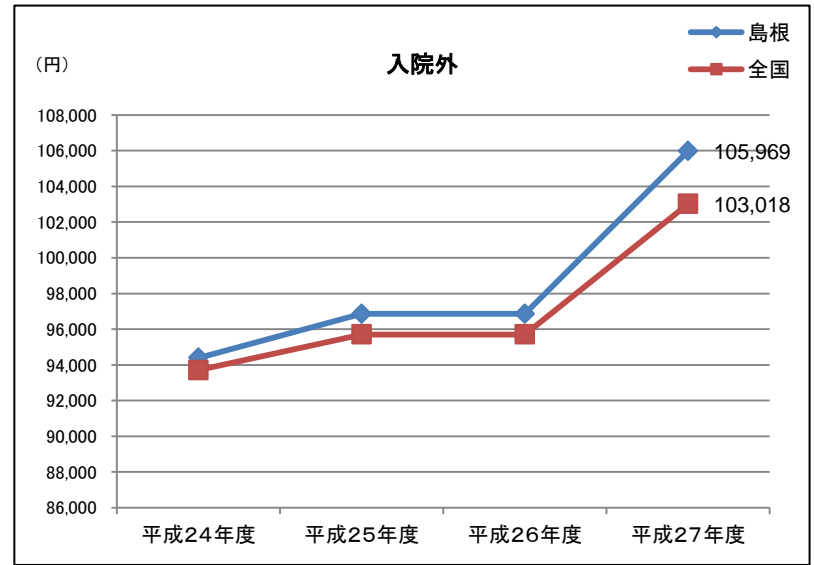
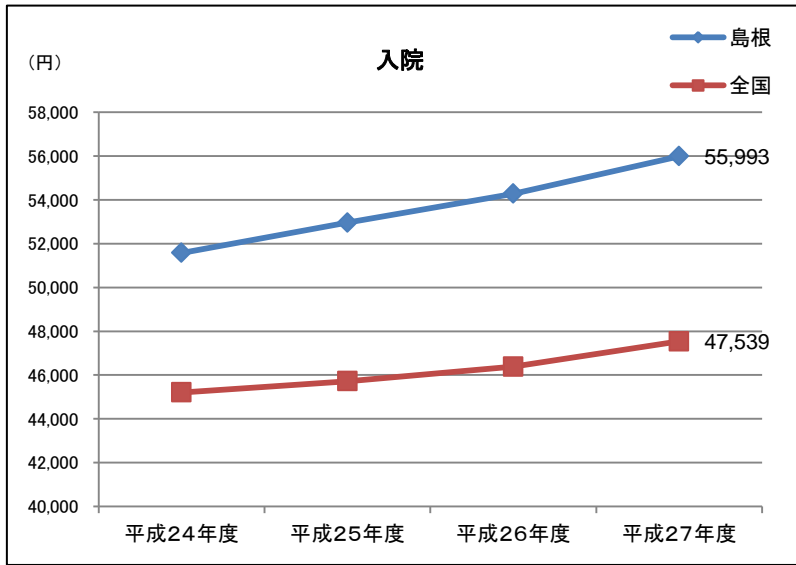
★ 島根支部の加入者1人当たりの医療(合計)は181,981円で全国で11番目に高い。特に、入院の1人当たりの医療費は、全国で5番目に高い。

(2) 加入者1人当たり医療費の推移(島根・全国)

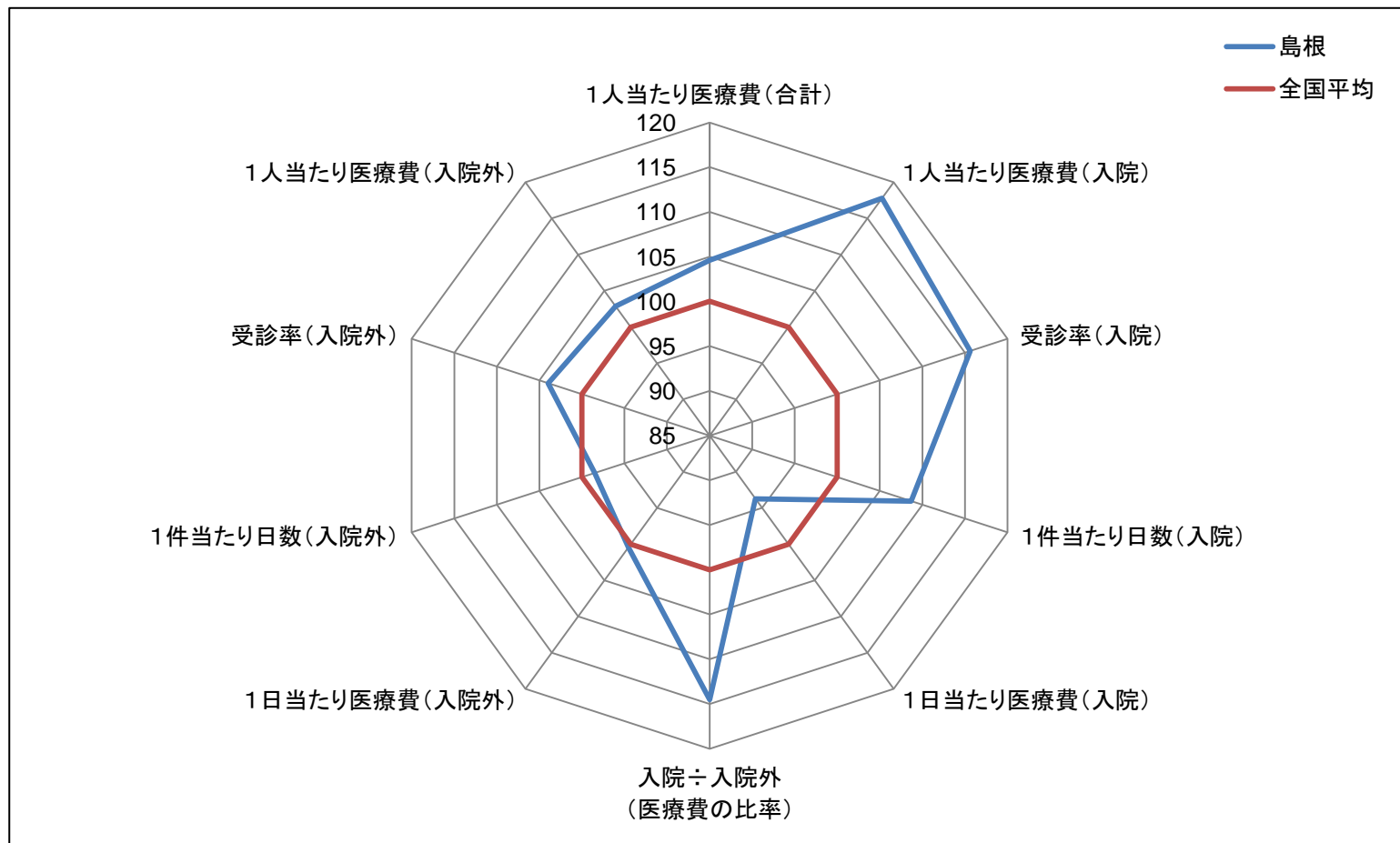
(円)

年度	区分	入院	入院外 (調剤を含む)	歯科	その他	合計
平成24年度	島根	51,580	94,389	15,196	3,238	164,402
	全国	45,204	93,702	17,602	4,798	161,306
平成25年度	島根	52,956	96,862	15,396	3,366	168,580
	全国	45,716	95,704	17,648	4,748	163,817
平成26年度	島根	54,285	96,862	15,875	3,658	173,533
	全国	46,379	95,704	18,221	4,816	166,944
平成27年度	島根	55,993	105,969	16,335	3,684	181,981
	全国	47,539	103,018	18,533	4,877	173,966





(3) 加入者1人当たり医療費にかかるレーダーチャート(入院・入院外)【平成27年度】

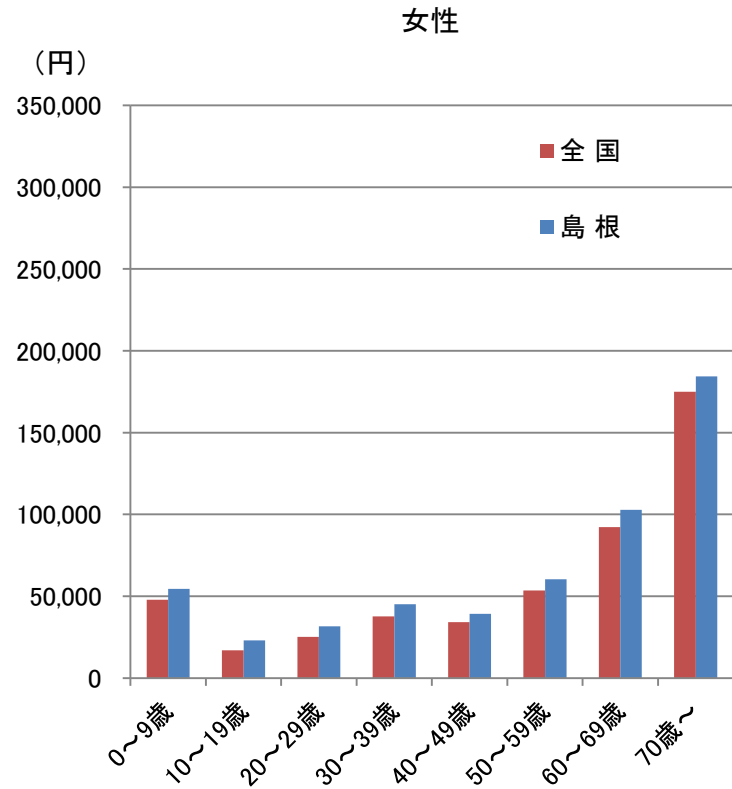
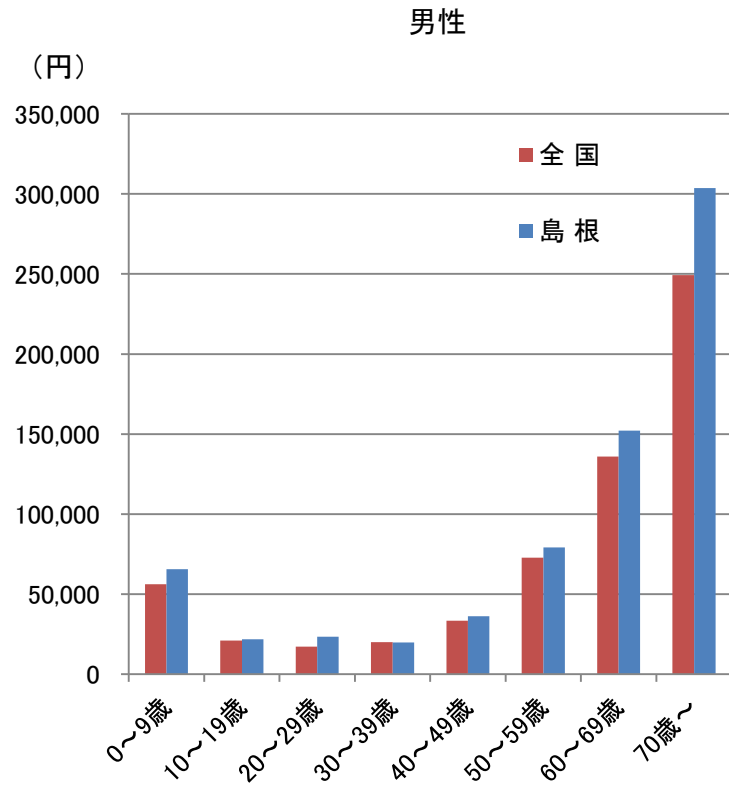


★ 入院医療費について、全国に比べ、1日あたりの医療費は低いですが、受診率(※)が高く、1件当たりの日数が長いため、1人あたり医療費が高くなっている。

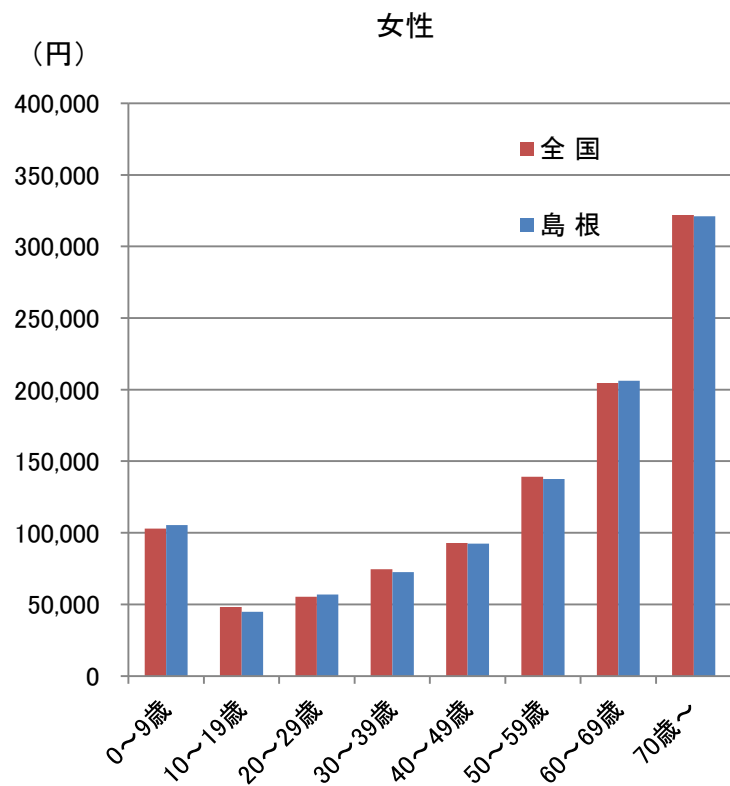
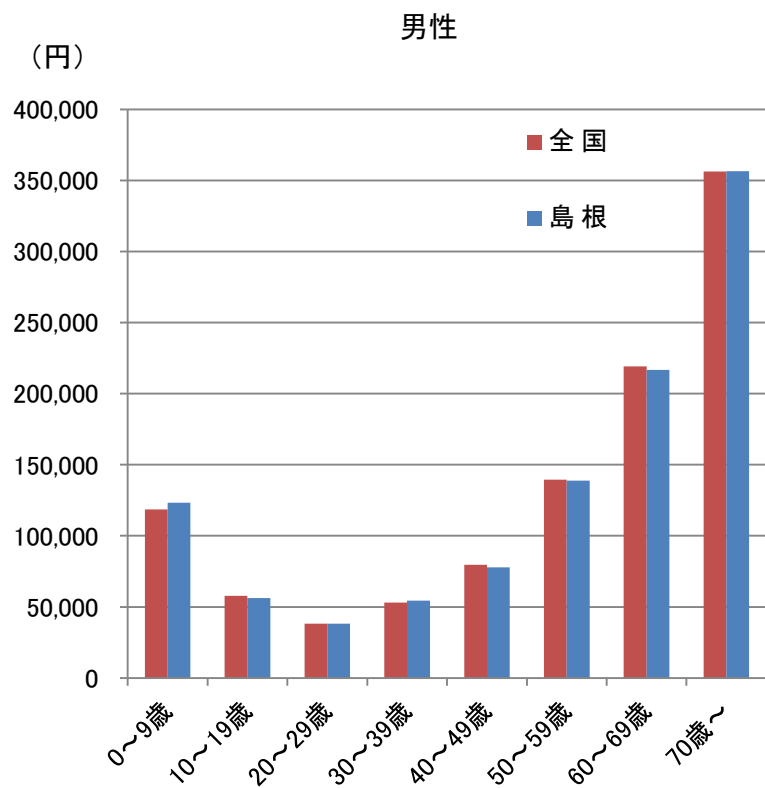
(※)受診率:一定期間内に医療機関にかかった人の割合を示す指標

2. 1人あたり医療費の性・年齢階級別分析

(1) 入院の加入者1人あたり医療費(平成27年度)



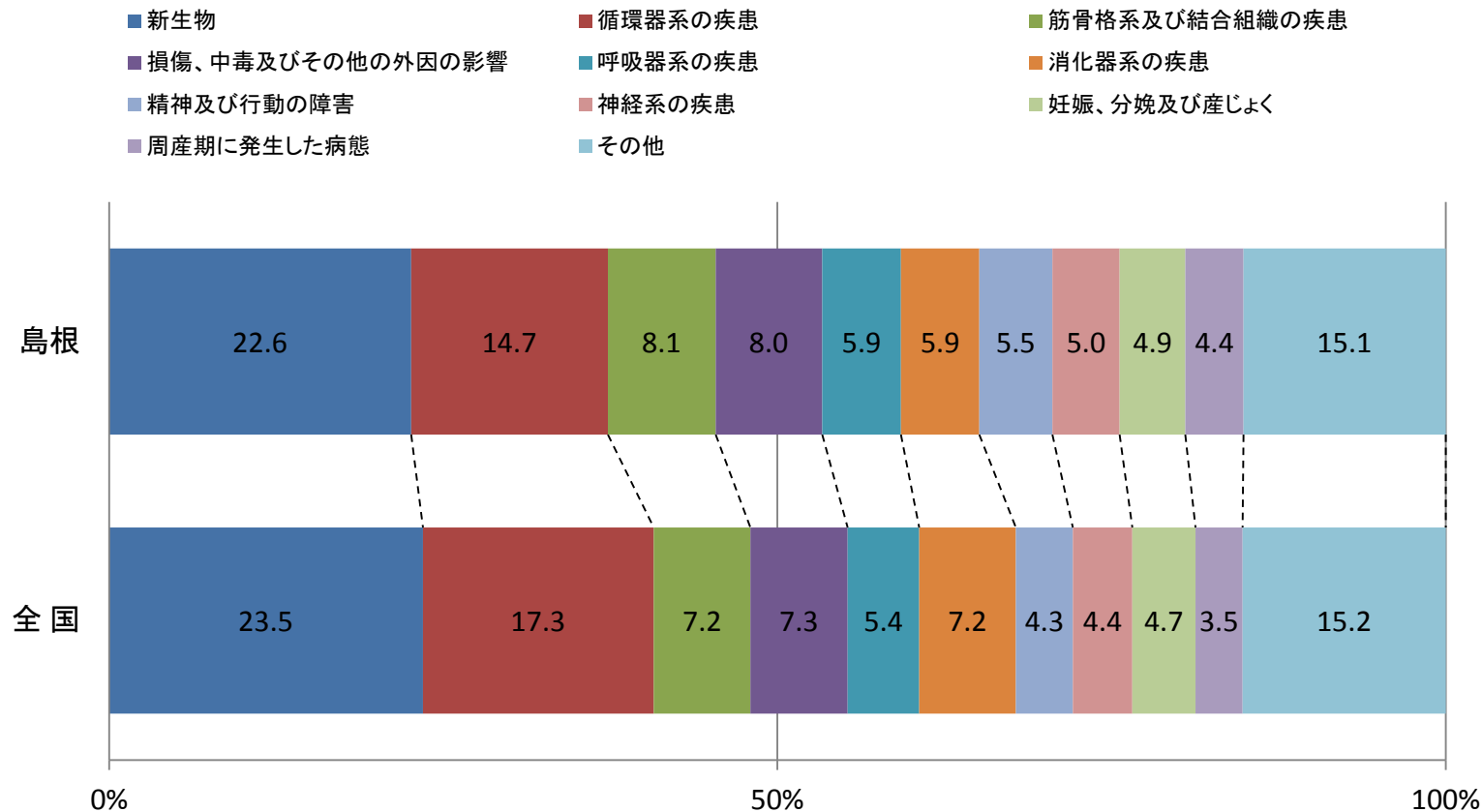
(2) 入院外の加入者1人あたり医療費(平成27年度)



3. 医療費の疾病分類別構成比

入院

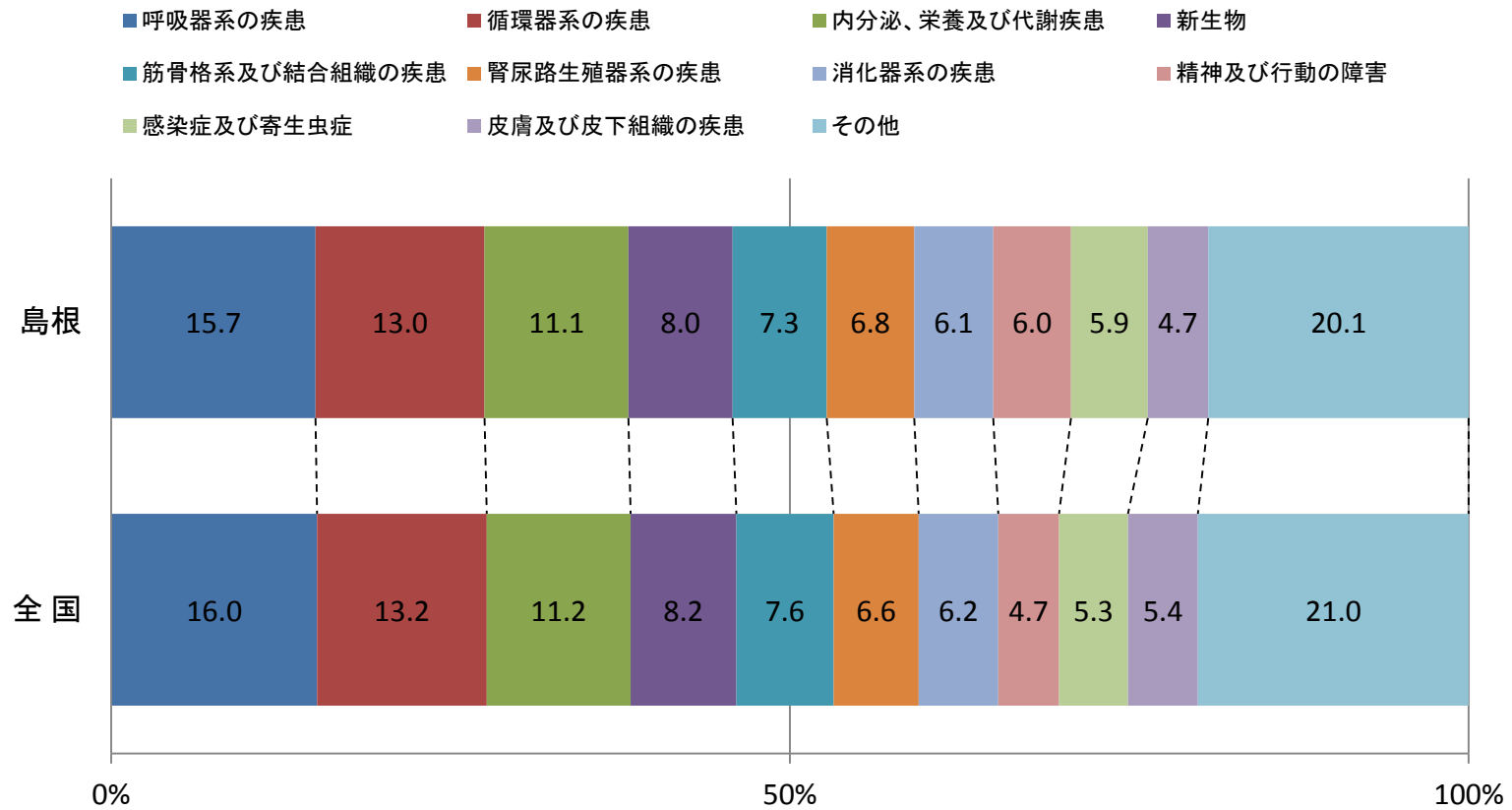
(1) 入院医療費の疾病分類別構成比(平成27年度)



※ 傷病別の医療費は、平成27年4月～平成28年3月分のレセプト(入院については電子レセプトのみ、入院外については電子レセプト及び電算機で作成されたレセプト(続紙付レセプトを除く))の集計値。入院外レセプトと調剤レセプトを接続させている。

入院外

(2) 入院外医療費の疾病分類別構成比(平成27年度)



Ⅲ. 医療供給体制をベースとした分析

1. 医療機関数・病床数・平均在院日数(都道府県単位)に係る分析

人口10万人対病院数 (軒/10万人)		
順位	全国	6.7
1	高知県	18.0
2	鹿児島県	15.3
3	徳島県	15.0
4	大分県	13.5
5	佐賀県	13.0
6	宮崎県	12.7
7	熊本県	12.0
8	長崎県	11.2
9	北海道	10.5
10	山口県	10.5

人口10万人対病院病床数 (床/10万人)		
順位	全国	1,232.1
1	高知県	2522.4
2	鹿児島県	2069.6
3	熊本県	1969.2
4	徳島県	1964.7
5	長崎県	1931.4
6	山口県	1926.4
7	佐賀県	1808.8
8	北海道	1779.1
9	宮崎県	1739.7
10	大分県	1713.1

人口10万人対一般診療所数 (軒/10万人)		
順位	全国	79.5
1	和歌山県	110.5
2	島根県	104.1
3	長崎県	101.7
4	徳島県	98.4
5	東京都	95.8
6	大阪府	94.4
7	京都府	93.9
8	広島県	90.8
9	山口県	90.5
10	兵庫県	90.4

人口10万人対一般診療所病床数 (床/10万人)		
順位	全国	84.7
1	鹿児島県	346.0
2	大分県	343.4
3	佐賀県	298.6
4	長崎県	295.2
5	熊本県	293.8
6	徳島県	269.0
7	宮崎県	256.6
8	愛媛県	223.4
9	高知県	198.1
10	青森県	191.0

平均在院日数(日)		
順位	全国	29.1
1	高知県	47.3
2	鹿児島県	43.2
3	佐賀県	42.9
4	山口県	42.6
5	熊本県	41.2
6	徳島県	39.9
7	宮崎県	37.9
8	長崎県	37.4
9	福岡県	35.5
10	富山県	34.2

人口10万人対医師数 (人/10万人)		
順位	全国	244.9
1	京都府	326.3
2	東京都	323.4
3	徳島県	322.4
4	鳥取県	311
5	福岡県	307.6
6	高知県	302.4
7	長崎県	300.9
8	岡山県	299.4
9	和歌山県	287.4
10	熊本県	287.4

⋮

22	島根県	7.3
----	-----	-----

⋮

15	島根県	1551.8
----	-----	--------

⋮

⋮

28	島根県	77.5
----	-----	------

⋮

25	島根県	29.9
----	-----	------

⋮

13	島根県	279.3
----	-----	-------

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

41	静岡県	4.9
42	東京都	4.8
43	埼玉県	4.7
44	千葉県	4.6
45	愛知県	4.3
46	滋賀県	4.0
47	神奈川県	3.7

41	滋賀県	1026.2
42	岐阜県	1024.6
43	東京都	948.3
44	千葉県	943.3
45	愛知県	905.8
46	埼玉県	853.8
47	神奈川県	810.5

41	愛知県	70.3
42	青森県	68.0
43	北海道	62.6
44	沖縄県	61.9
45	千葉県	60.3
46	茨城県	59.1
47	埼玉県	57.5

41	埼玉県	39.4
42	滋賀県	39.0
43	新潟県	31.8
44	京都府	31.3
45	東京都	31.1
46	神奈川県	29.9
47	大阪府	29.6

41	滋賀県	25.9
42	宮城県	25.8
43	岐阜県	24.8
44	愛知県	24.4
45	長野県	24.1
46	東京都	22.6
47	神奈川県	22.5

41	青森県	203.0
42	静岡県	201.5
43	新潟県	200.9
44	福島県	196.9
45	千葉県	189.4
46	茨城県	177.7
47	埼玉県	158.9

※データ:平成27年度 厚生労働省 医療施設調査

2. 島根県の医療機関供給体制

(1) 各二次医療圏に該当する市町村と加入者数

二次医療圏	該当市町村	加入者数(人)
松江医療圏	松江市、安来市	77,110 (1)
雲南医療圏	雲南市、仁多郡奥出雲町、飯石郡飯南町	21,445 (5)
出雲医療圏	出雲市	60,497 (2)
大田医療圏	大田市、邑智郡川本町、邑智郡美郷町、邑智郡邑南町	17,963 (6)
浜田医療圏	浜田市、江津市	29,313 (3)
益田医療圏	益田市、鹿足郡津和野町、鹿足郡吉賀町	22,740 (4)
隠岐医療圏	隠岐郡海士町、隠岐郡西ノ島町、隠岐郡知夫村、隠岐郡隠岐の島町	5,827 (7)

(2) 二次医療圏別の占有率・流出率・流入率

二次医療圏	占有率(※1)	流出率(※2)	流入率(※3)
松江医療圏	88.6% (4)	11.4%	9.9% (2)
雲南医療圏	55.4% (7)	44.6%	4.8% (6)
出雲医療圏	94.1% (1)	5.9%	18.6% (1)
大田医療圏	67.4% (6)	32.6%	7.2% (5)
浜田医療圏	89.7% (3)	10.3%	8.7% (4)
益田医療圏	90.4% (2)	9.6%	9.4% (3)
隠岐医療圏	82.1% (5)	17.9%	3.0% (7)

※1 各二次医療圏の居住者が同一医療圏内の医療機関を受診している割合

※2 各二次医療圏の居住者が同一医療圏外の医療機関を受診している割合

※3 各二次医療圏の医療機関を受診した方が同一医療圏外に居住している割合

※ カッコ内は各項目における順位

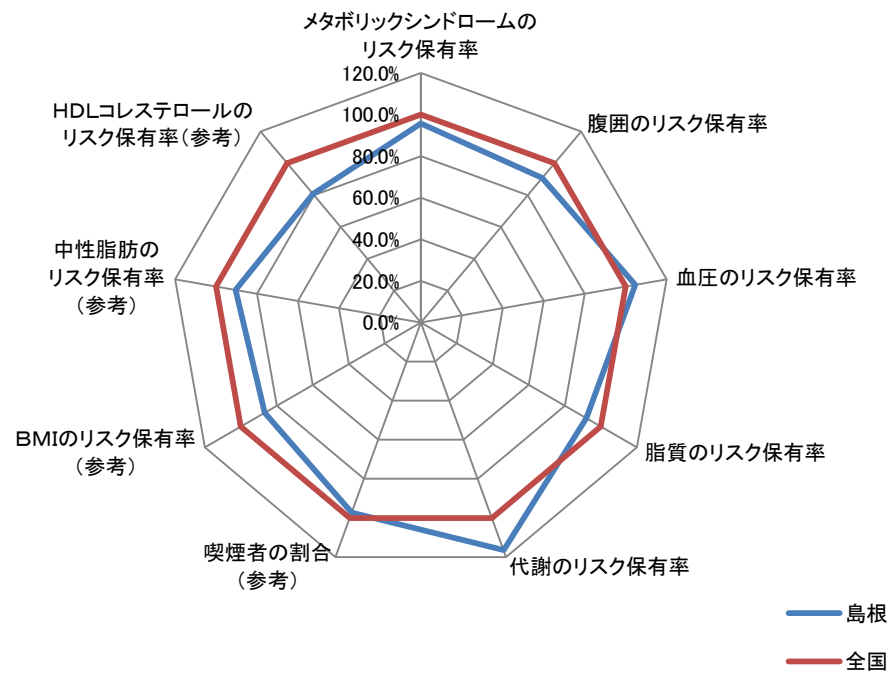
IV. 健診データをベースとした分析

1. 統計上のリスク保有率の算出方法【参考】

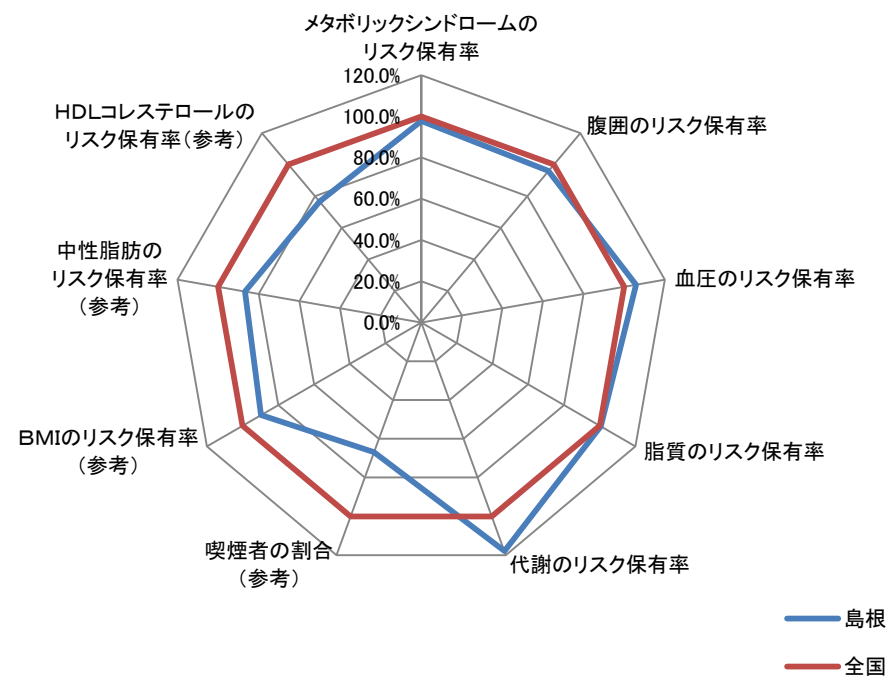
集計対象データ	<ul style="list-style-type: none"> ・集計対象年度末に35歳以上75歳以下に達し、1年間継続して協会けんぽに加入した被保険者の健診データのうち、特定保健指導レベルが判定不能でないもの(35～39歳の特定保健指導レベルは40歳以上の階層化の方法に準じて判定)
(1)メタボリックシンドロームのリスク保有率	<ul style="list-style-type: none"> ・(2)かつ(3)～(5)のうち2項目以上に該当 ・分母は集計対象データ総数
(2)腹囲のリスク保有率	<ul style="list-style-type: none"> ・内臓脂肪面積が100cm²以上 ・内臓脂肪面積の検査値がない場合は、腹囲が男性で85cm以上、女性で90cm以上 ・分母は当該リスクの判定が可能なデータの総数
(3)血圧のリスク保有率	<ul style="list-style-type: none"> ・収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上、または高血圧に対する薬剤治療あり ・分母は当該リスクの判定が可能なデータの総数
(4)脂質のリスク保有率	<ul style="list-style-type: none"> ・中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満、または脂質異常症に対する薬剤治療あり ・分母は当該リスクの判定が可能なデータの総数
(5)代謝のリスク保有率	<ul style="list-style-type: none"> ・空腹時血糖110mg/dl以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり ・空腹時血糖の検査値がない場合は、HbA1c 6.0%以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり ・分母は当該リスクの判定が可能なデータの総数
(6)喫煙者の割合(参考)	<ul style="list-style-type: none"> ・喫煙あり ・分母は喫煙に関する回答のあるデータの総数
(7)BMIのリスク保有率	<ul style="list-style-type: none"> ・BMI25以上 ・分母はBMIの値のあるデータの総数
(8)中性脂肪のリスク保有率(参考)	<ul style="list-style-type: none"> ・中性脂肪150mg/dl以上 ・分母は中性脂肪の検査値のあるデータの総数
(9)HDLコレステロールのリスク保有率(参考)	<ul style="list-style-type: none"> ・HDLコレステロール40mg/dl未満 ・分母はHDLコレステロールの検査値のあるデータの総数

2. 健診データに関するレーダーチャート【平成27年度】

男性



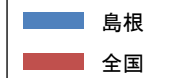
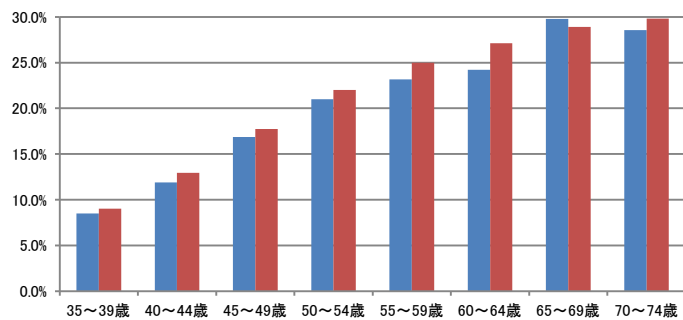
女性



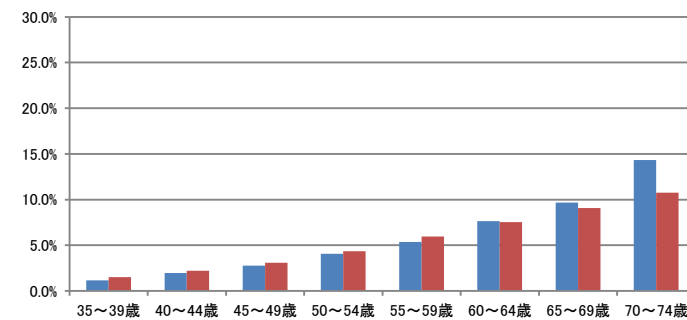
3. 性・年齢別におけるリスク保有率の分布【平成27年度】

メタリックシンドロームのリスク保有率

男性

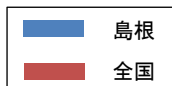
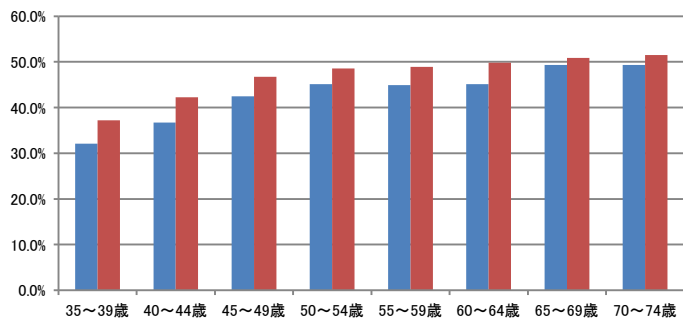


女性

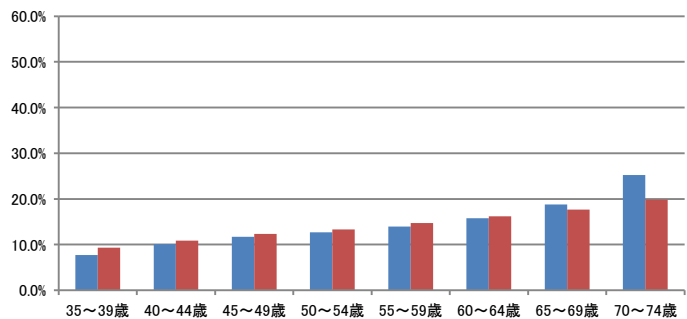


腹囲のリスク保有率

男性

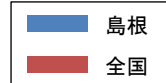
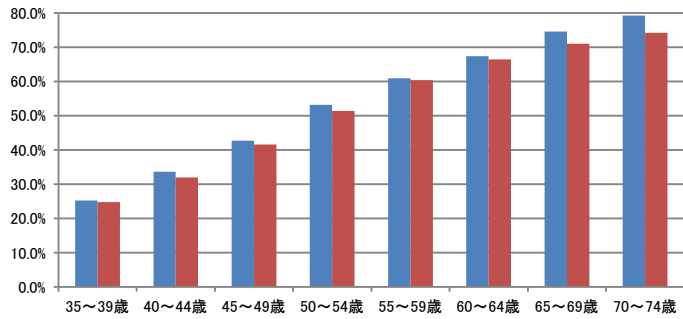


女性

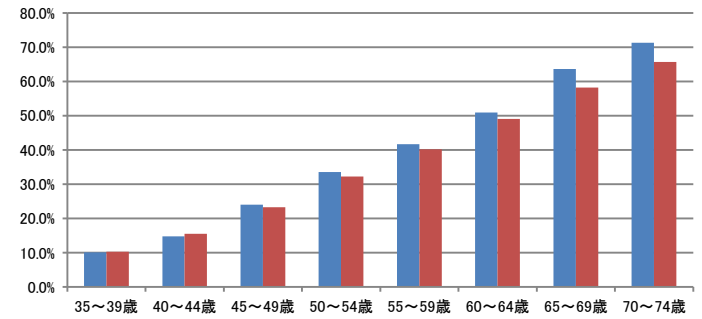


血圧のリスク保有率

男性

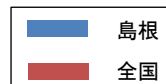
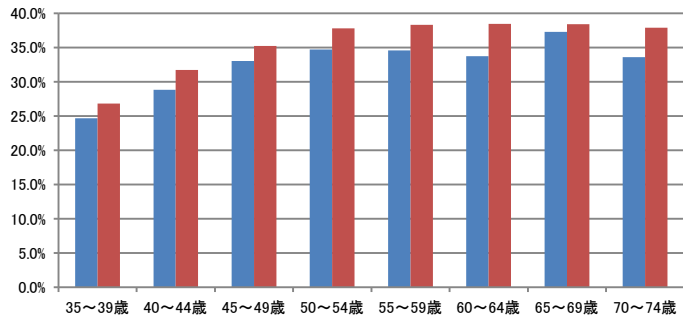


女性

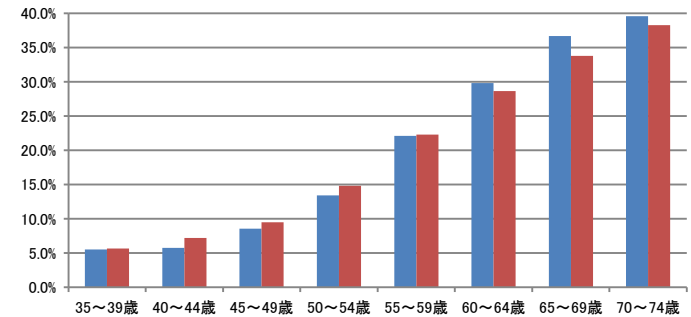


脂質のリスク保有率

男性

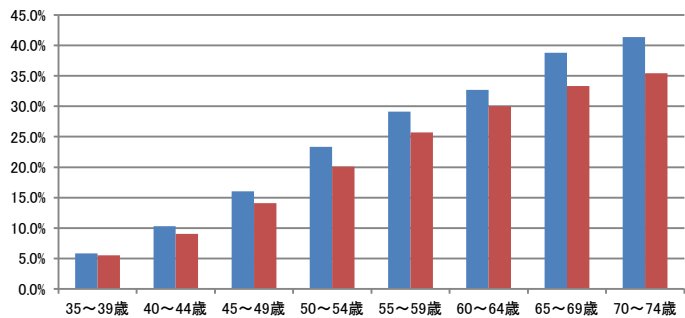


女性

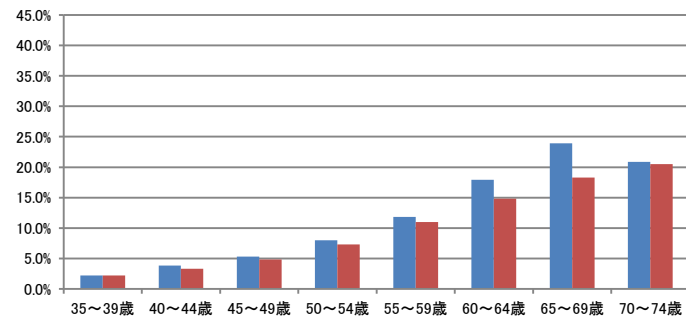


代謝(空腹時血糖値)のリスク保有率

男性

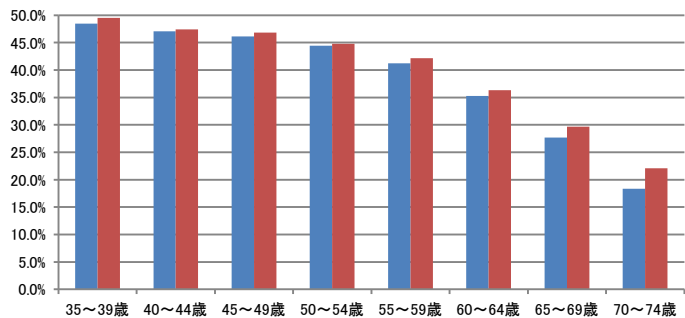


女性

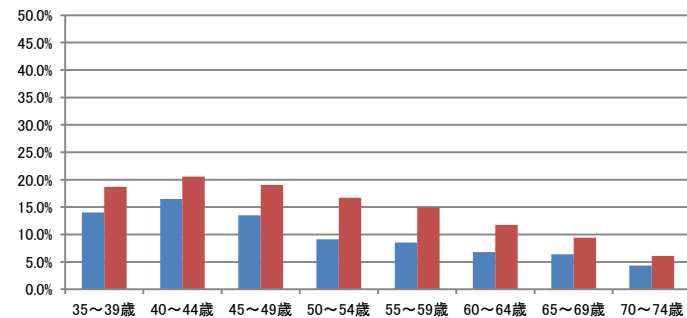


喫煙者の割合(参考)

男性

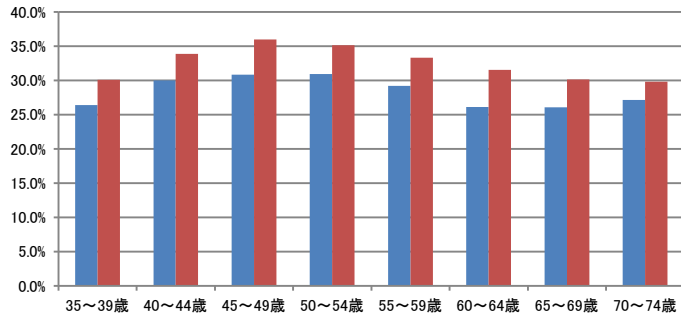


女性

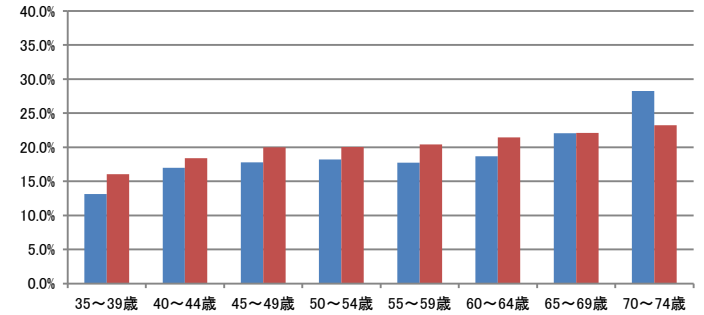


BMIのリスク保有率(参考)

男性

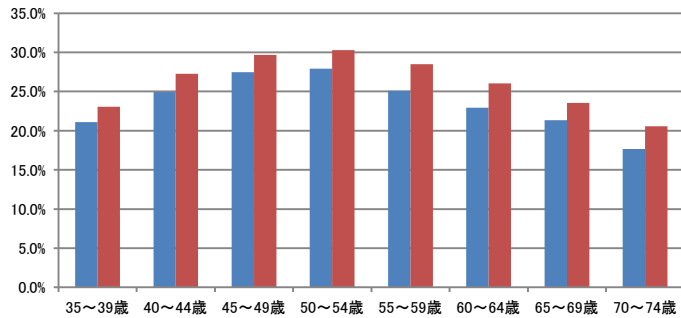


女性

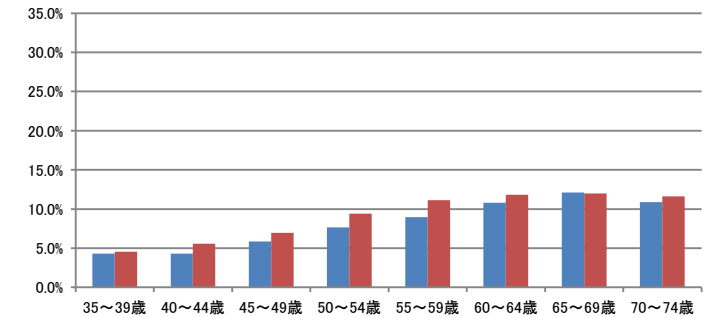


脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)

男性

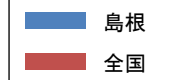
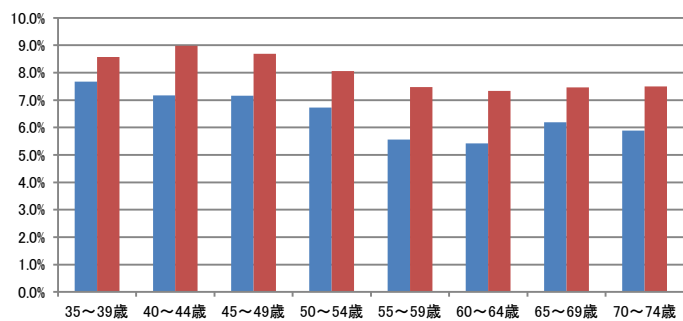


女性

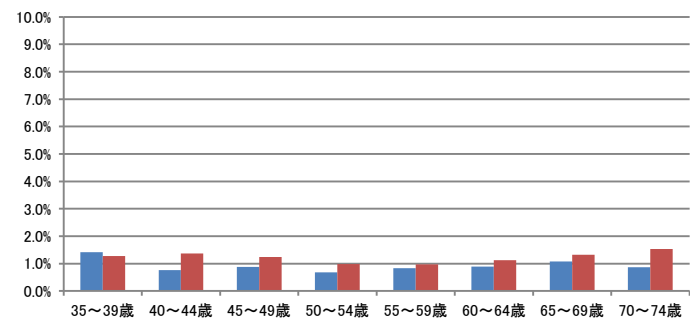


脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)

男性



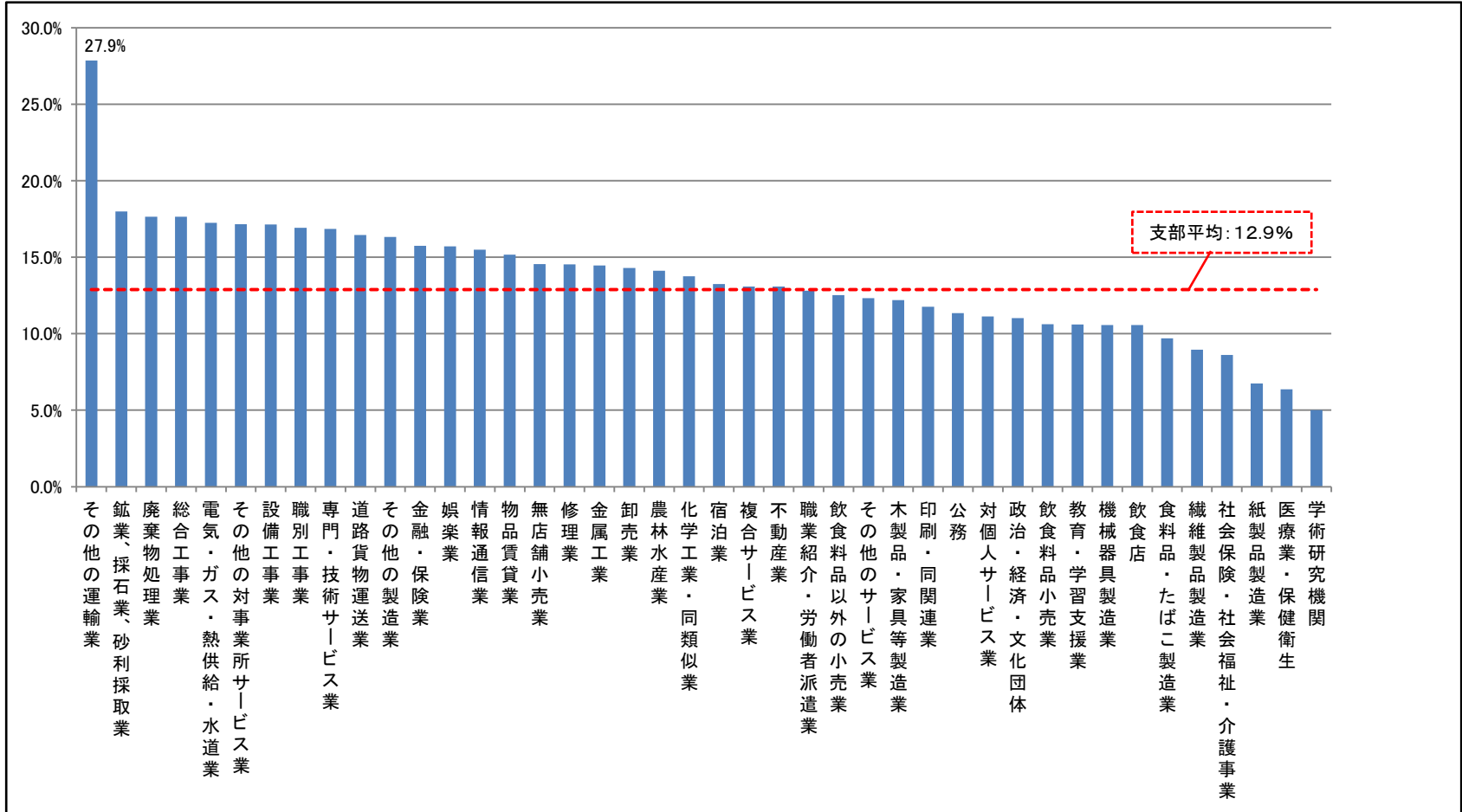
女性



V. 業態別の分析

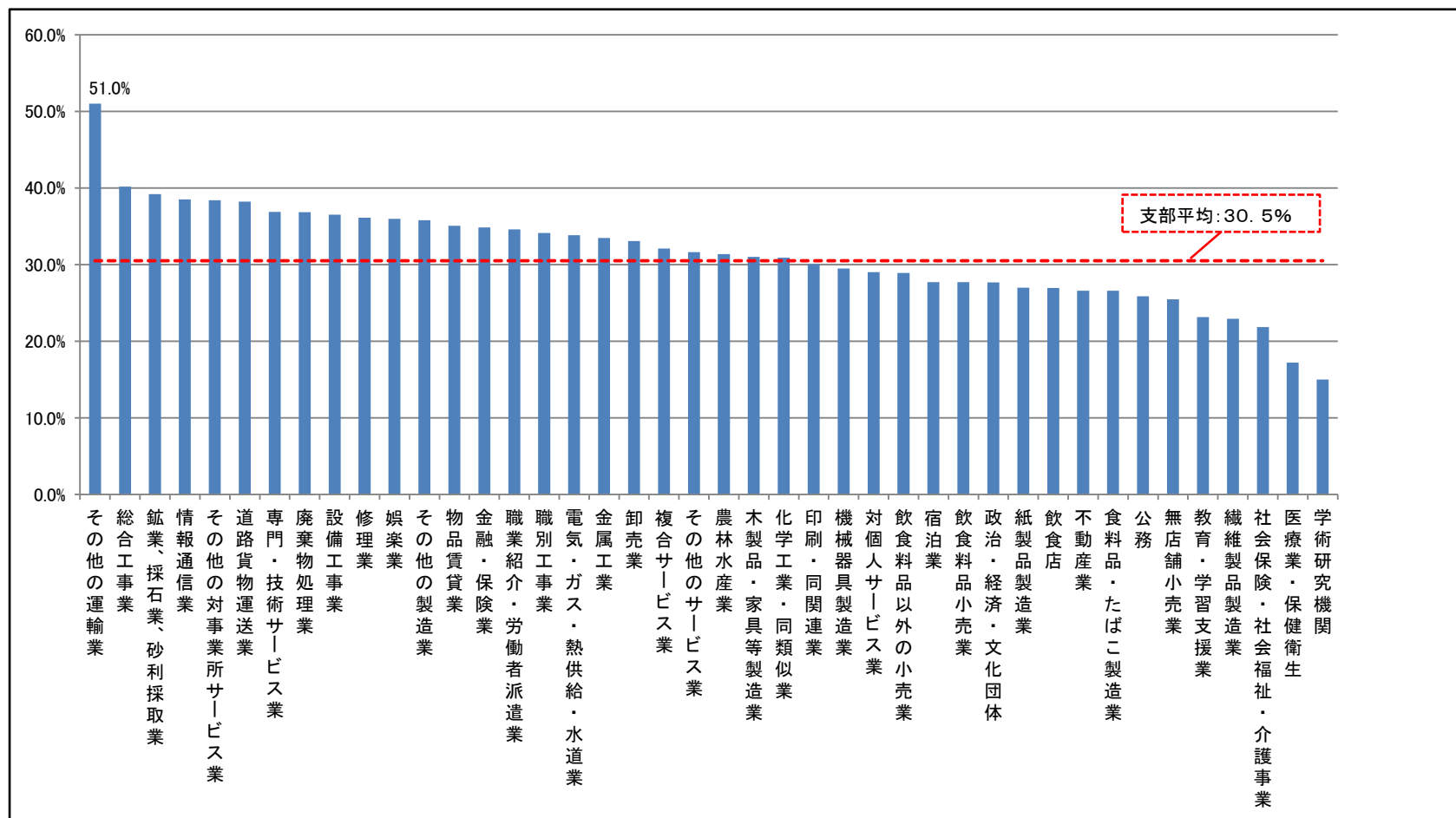
1. 業態分類別リスク保有率(平成27年度)

(1)メタリックシンドロームのリスク保有率

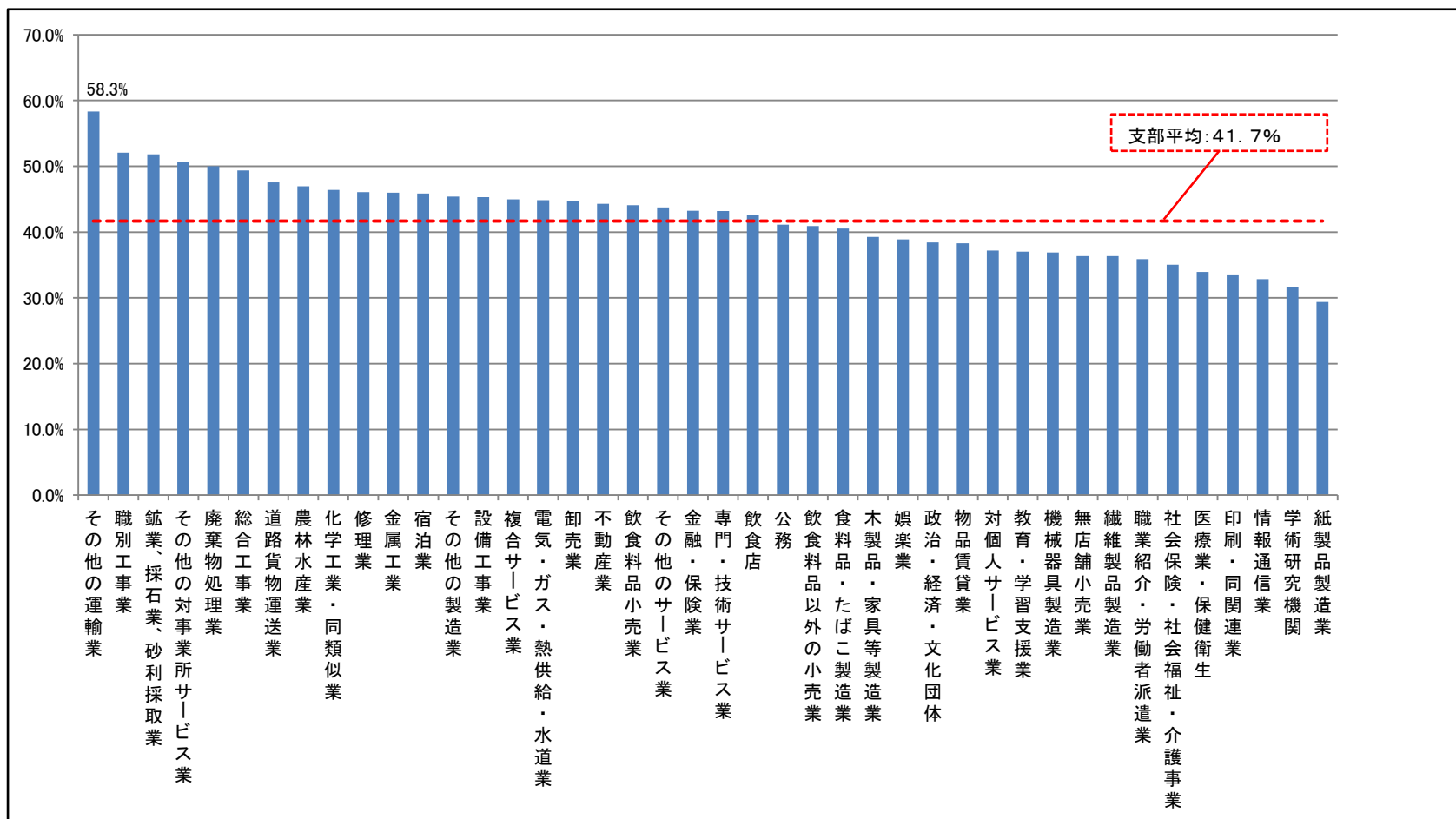


業態分類は「健康保険及び厚生年金の業態分類標準」による

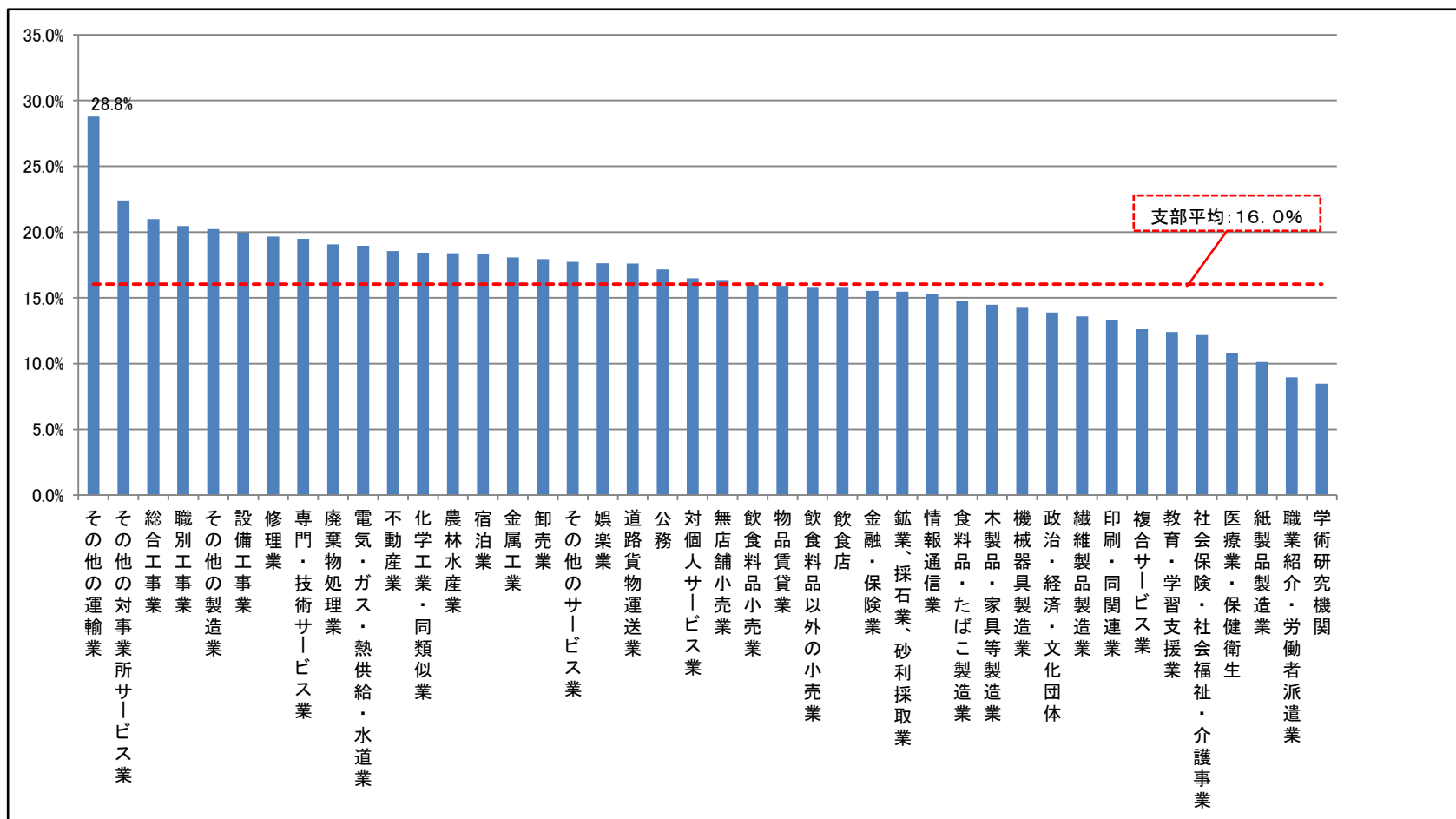
(2) 腹囲のリスク保有率



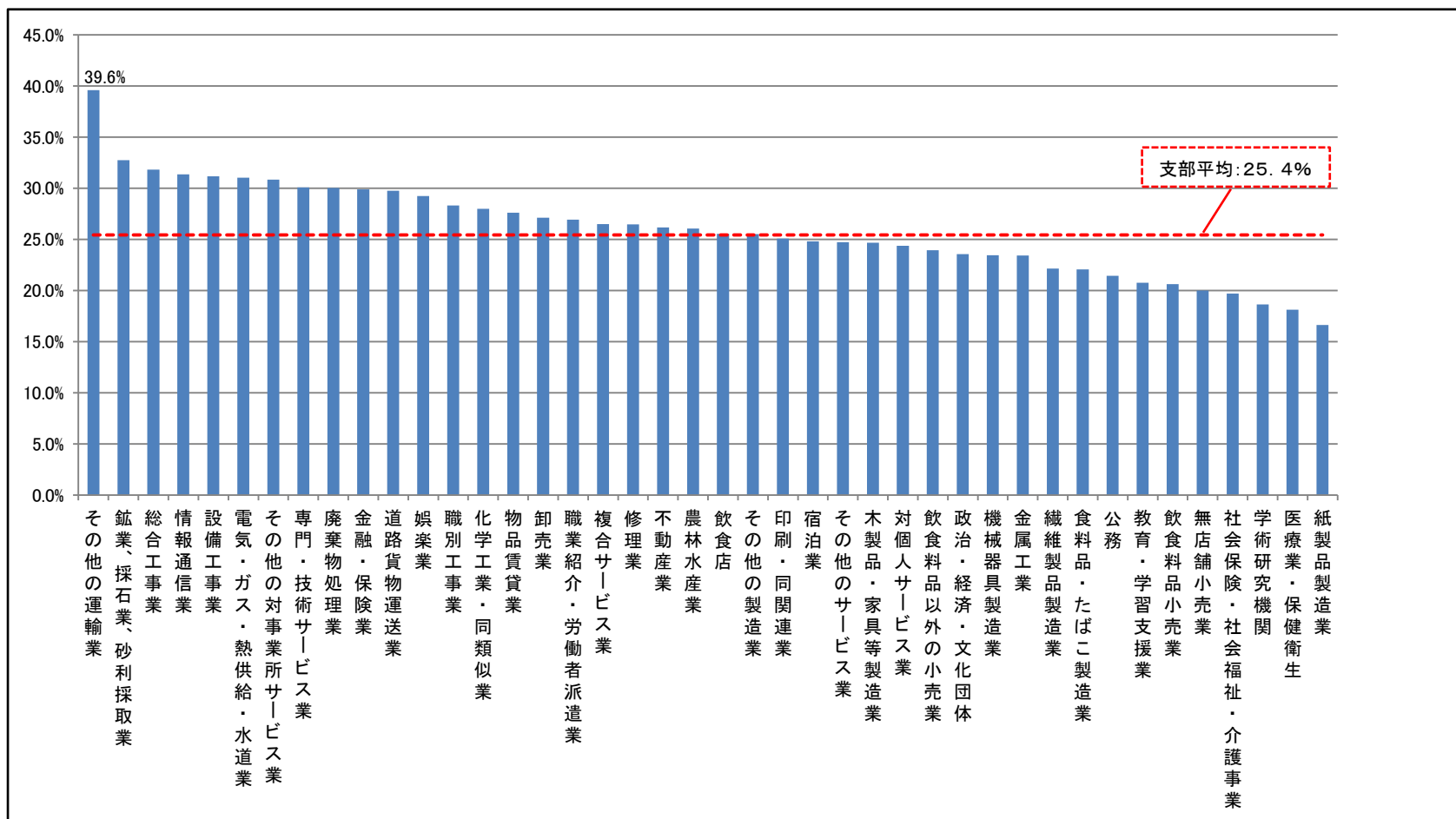
(3) 血圧のリスク保有率



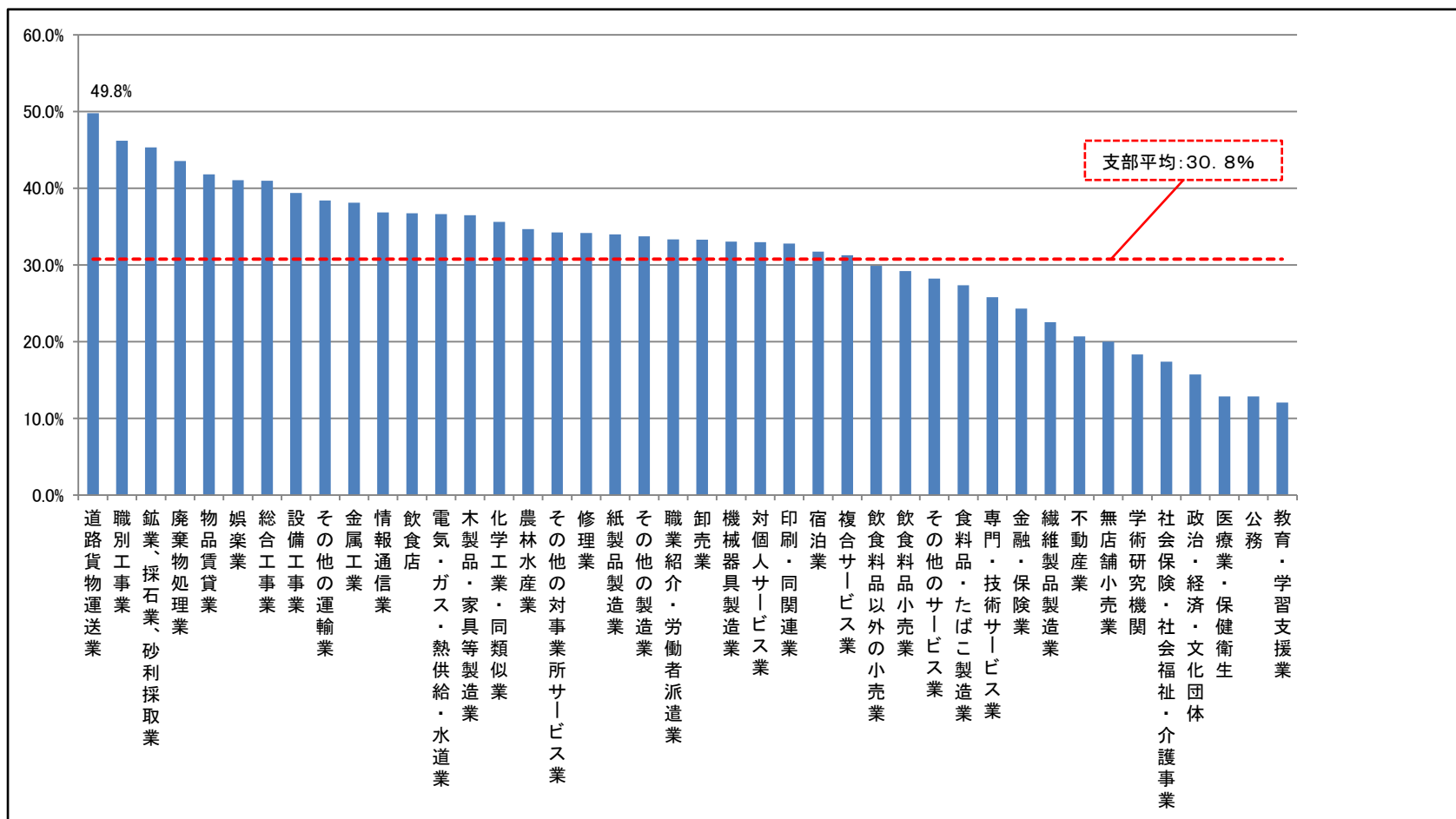
(4)代謝のリスク保有率



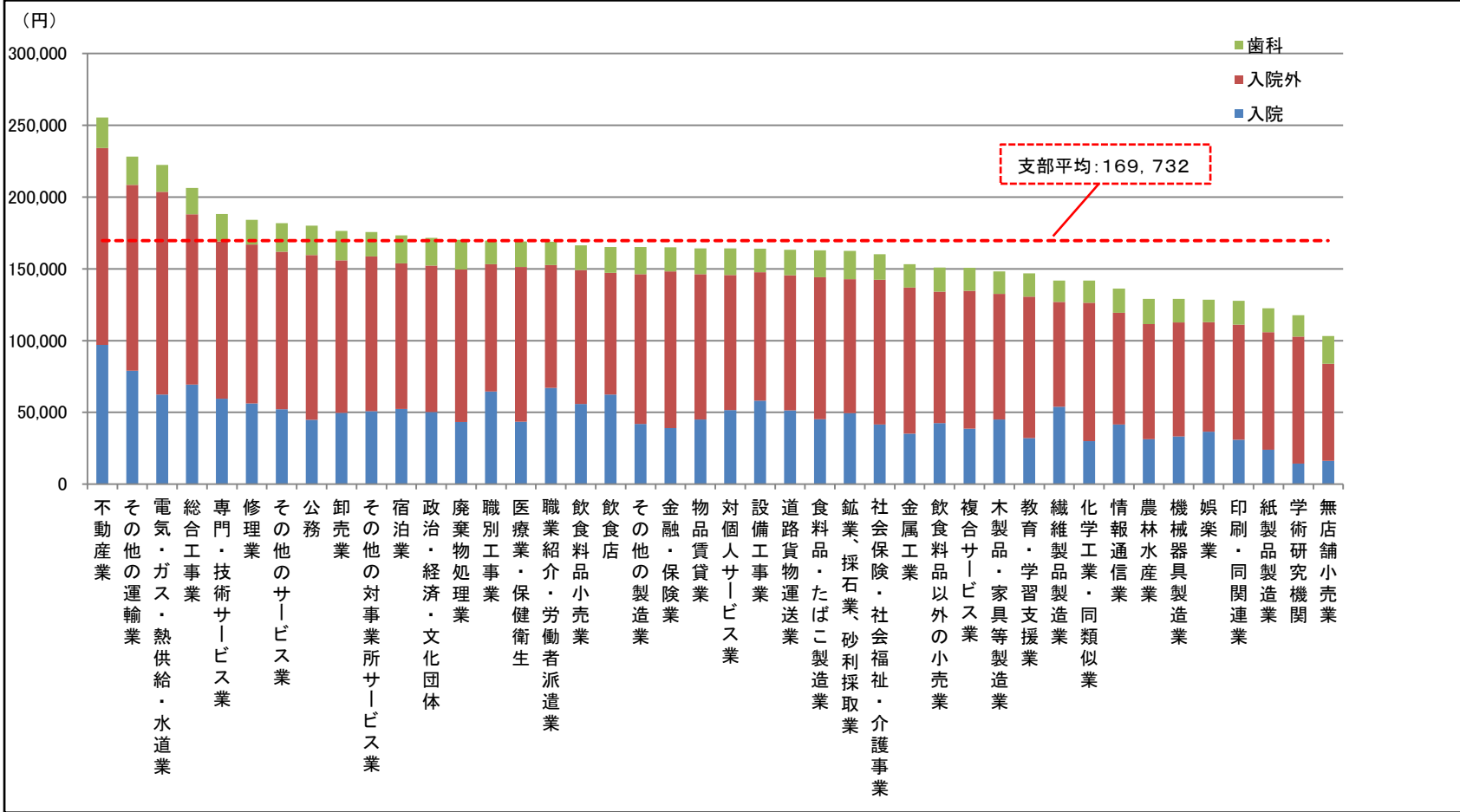
(5) 脂質のリスク保有率





(6)喫煙率



2. 業態分類別1人当たり医療費(平成27年度)



 …… 医療費が多い(下位5位)

 …… 医療費が少ない(上位5位)

【平成27年度 業態別被保険者1人当たり医療費】

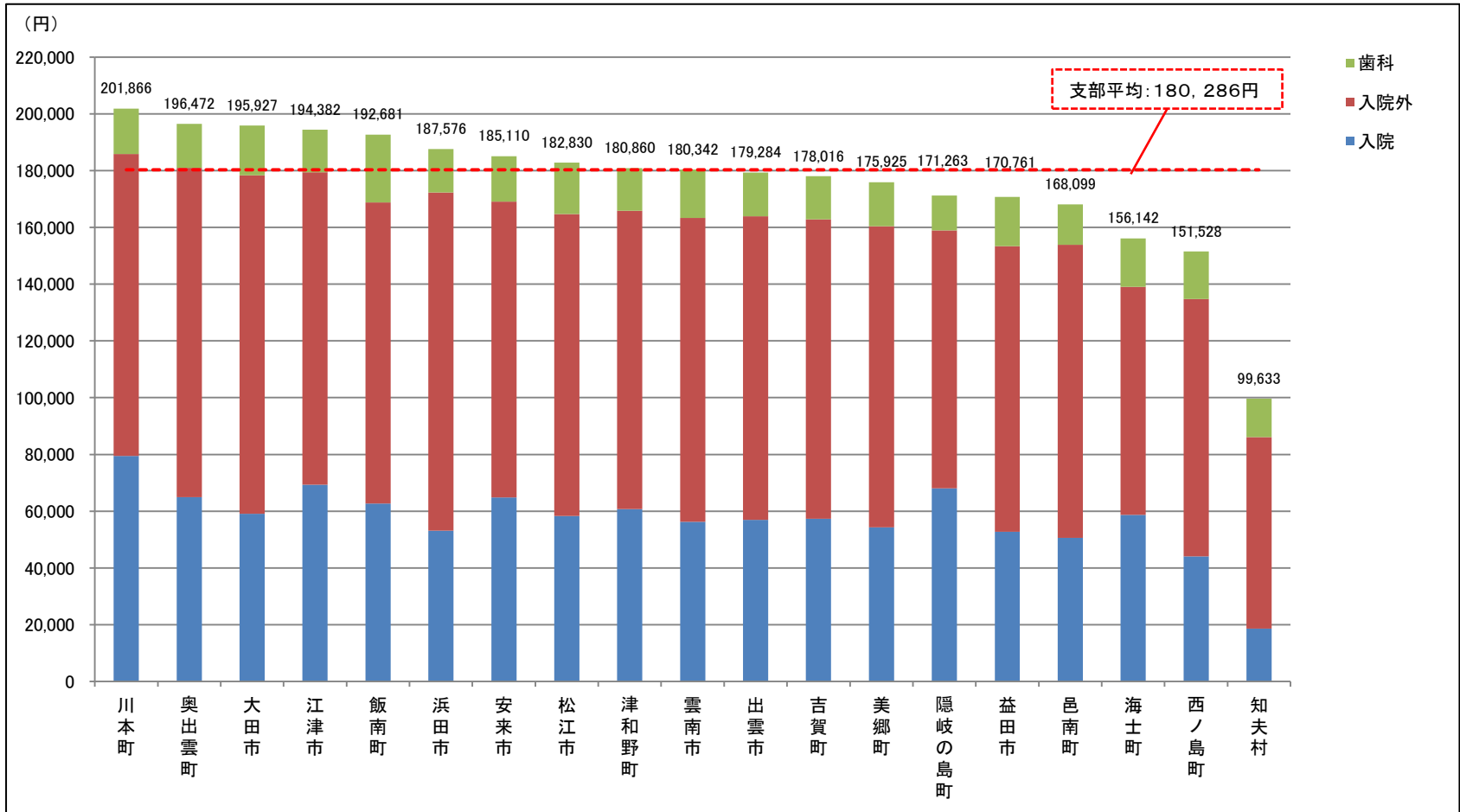
	業態名称	事業所数		被保険者数		入院		外来		歯科		合計	
			構成割合		構成割合		順位		順位		順位		順位
1	不動産業	301	2.8%	732	0.5%	97,046	42	137,140	41	21,221	42	255,407	42
2	その他の運輸業	129	1.2%	2,442	1.6%	79,006	41	129,464	40	19,772	36	228,242	41
3	電気・ガス・熱供給・水道業	76	0.7%	777	0.5%	62,498	37	141,127	42	18,820	30	222,445	40
4	総合工事業	922	8.6%	11,443	7.7%	69,453	40	118,480	39	18,483	27	206,416	39
5	専門・技術サービス業	476	4.4%	3,206	2.1%	59,515	35	109,655	35	18,992	32	188,162	38
6	修理業	300	2.8%	1,815	1.2%	56,207	33	110,700	37	17,302	20	184,209	37
7	その他のサービス業	263	2.4%	1,879	1.3%	52,270	29	109,766	36	19,853	38	181,889	36
8	公務	107	1.0%	5,871	3.9%	44,842	19	114,831	38	20,433	40	180,106	35
9	卸売業	552	5.1%	5,070	3.4%	49,694	24	106,344	31	20,431	39	176,469	34
10	その他の対事業所サービス業	140	1.3%	4,051	2.7%	50,841	26	107,774	32	17,020	18	175,635	33
11	宿泊業	142	1.3%	1,940	1.3%	52,439	30	101,310	26	19,597	35	173,345	32
12	政治・経済・文化団体	395	3.7%	2,162	1.4%	50,197	25	102,115	28	19,320	33	171,632	31
13	廃棄物処理業	110	1.0%	1,626	1.1%	43,327	17	106,317	30	20,528	41	170,172	30
14	職別工事業	587	5.4%	4,452	3.0%	64,564	38	88,639	13	16,471	11	169,675	29
15	医療業・保健衛生	409	3.8%	11,224	7.5%	43,438	18	107,922	33	17,674	21	169,034	28
16	職業紹介・労働者派遣業	19	0.2%	210	0.1%	66,996	39	85,707	10	16,173	8	168,876	27
17	飲食品小売業	329	3.1%	2,495	1.7%	55,879	32	93,399	17	17,165	19	166,443	26
18	飲食店	375	3.5%	2,459	1.6%	62,368	36	84,917	9	17,948	25	165,234	25
19	その他の製造業	134	1.2%	1,588	1.1%	41,927	15	104,375	29	18,840	31	165,142	24
20	金融・保険業	112	1.0%	1,010	0.7%	39,091	12	109,114	34	16,736	16	164,941	23

	業態名称	事業所数		被保険者数		入院		外来		歯科		合計	
			構成割合		構成割合		順位		順位		順位		順位
21	物品賃貸業	51	0.5%	971	0.7%	45,107	21	101,194	25	18,036	26	164,338	22
22	対個人サービス業	264	2.4%	2,172	1.5%	51,655	28	94,045	19	18,637	28	164,338	21
23	設備工事業	436	4.0%	4,709	3.2%	58,246	34	89,474	14	16,292	9	164,012	20
24	道路貨物運送業	243	2.3%	4,769	3.2%	51,528	27	93,910	18	17,781	23	163,219	19
25	食料品・たばこ製造業	385	3.6%	5,507	3.7%	45,195	22	99,061	23	18,688	29	162,944	18
26	鉱業、採石業、砂利採取業	48	0.4%	448	0.3%	49,441	23	93,294	16	19,814	37	162,549	17
27	社会保険・社会福祉・介護事業	662	6.1%	21,420	14.4%	41,644	14	100,722	24	17,802	24	160,168	16
28	金属工業	94	0.9%	1,612	1.1%	35,141	9	101,871	27	16,169	7	153,181	15
29	飲食料品以外の小売業	1,159	10.8%	11,144	7.5%	42,487	16	91,578	15	16,946	17	151,012	14
30	複合サービス業	88	0.8%	4,722	3.2%	38,698	11	96,024	20	15,959	6	150,681	13
31	木製品・家具等製造業	153	1.4%	1,870	1.3%	45,090	20	87,513	11	15,695	5	148,298	12
32	教育・学習支援業	170	1.6%	2,192	1.5%	32,093	7	98,487	22	16,334	10	146,914	11
33	繊維製品製造業	130	1.2%	2,189	1.5%	53,976	31	72,995	2	14,843	2	141,814	10
34	化学工業・同類似業	85	0.8%	1,714	1.1%	29,994	4	96,334	21	15,439	3	141,767	9
35	情報通信業	141	1.3%	2,642	1.8%	41,633	13	77,796	4	16,732	15	136,162	8
36	農林水産業	302	2.8%	2,525	1.7%	31,377	6	80,070	6	17,704	22	129,150	7
37	機械器具製造業	249	2.3%	8,688	5.8%	33,216	8	79,381	5	16,516	12	129,113	6
38	娯楽業	74	0.7%	1,318	0.9%	36,471	10	76,391	3	15,629	4	128,492	5
39	印刷・同関連業	84	0.8%	1,036	0.7%	30,867	5	80,257	7	16,663	13	127,787	4
40	紙製品製造業	34	0.3%	867	0.6%	23,973	3	81,859	8	16,697	14	122,529	3
41	学術研究機関	21	0.2%	135	0.1%	14,263	1	88,567	12	14,779	1	117,609	2
42	無店舗小売業	30	0.3%	124	0.1%	16,305	2	67,552	1	19,437	34	103,295	1

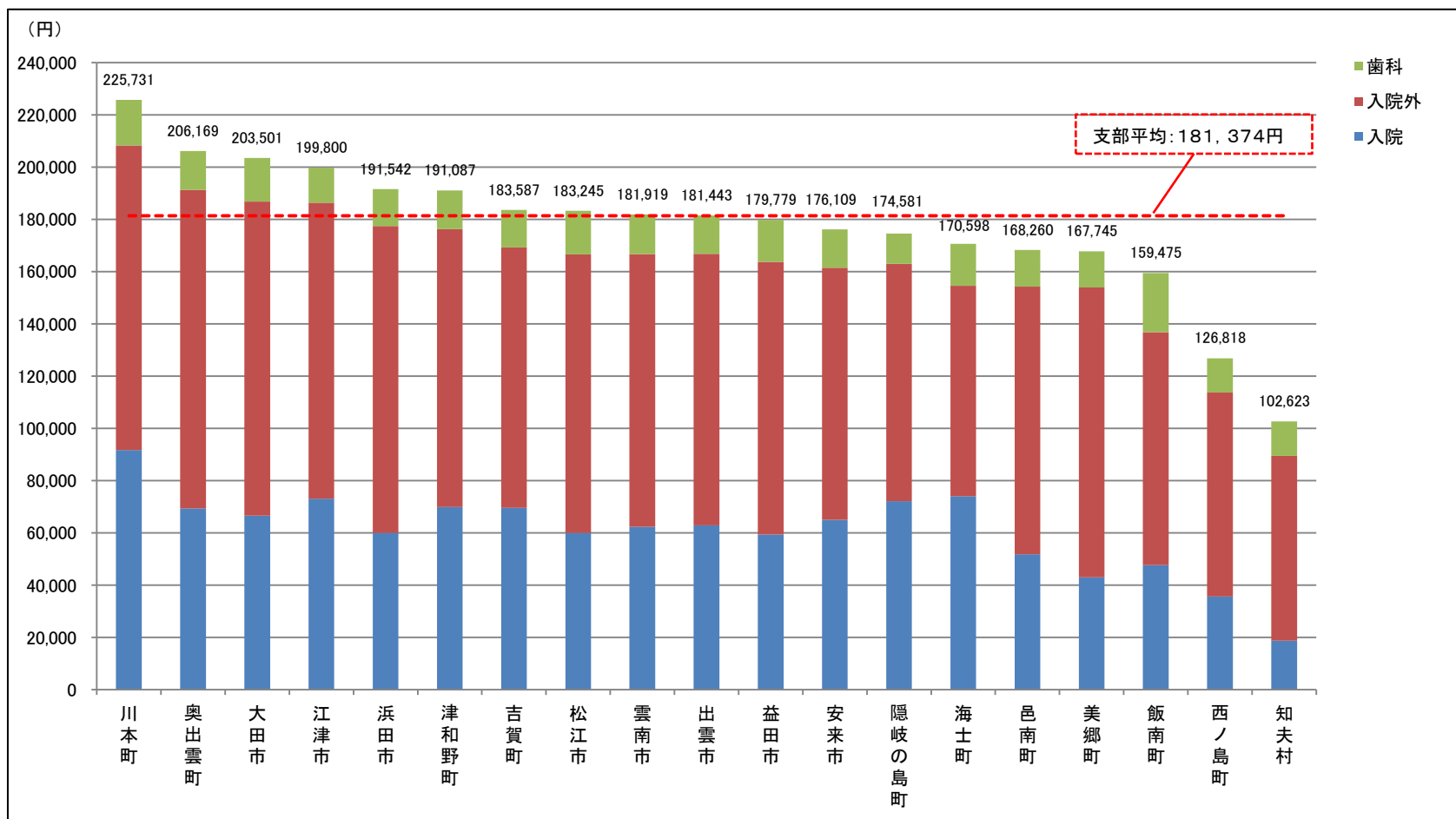
VI. 市町村別の分析

1.市町村別医療費(平成27年度)

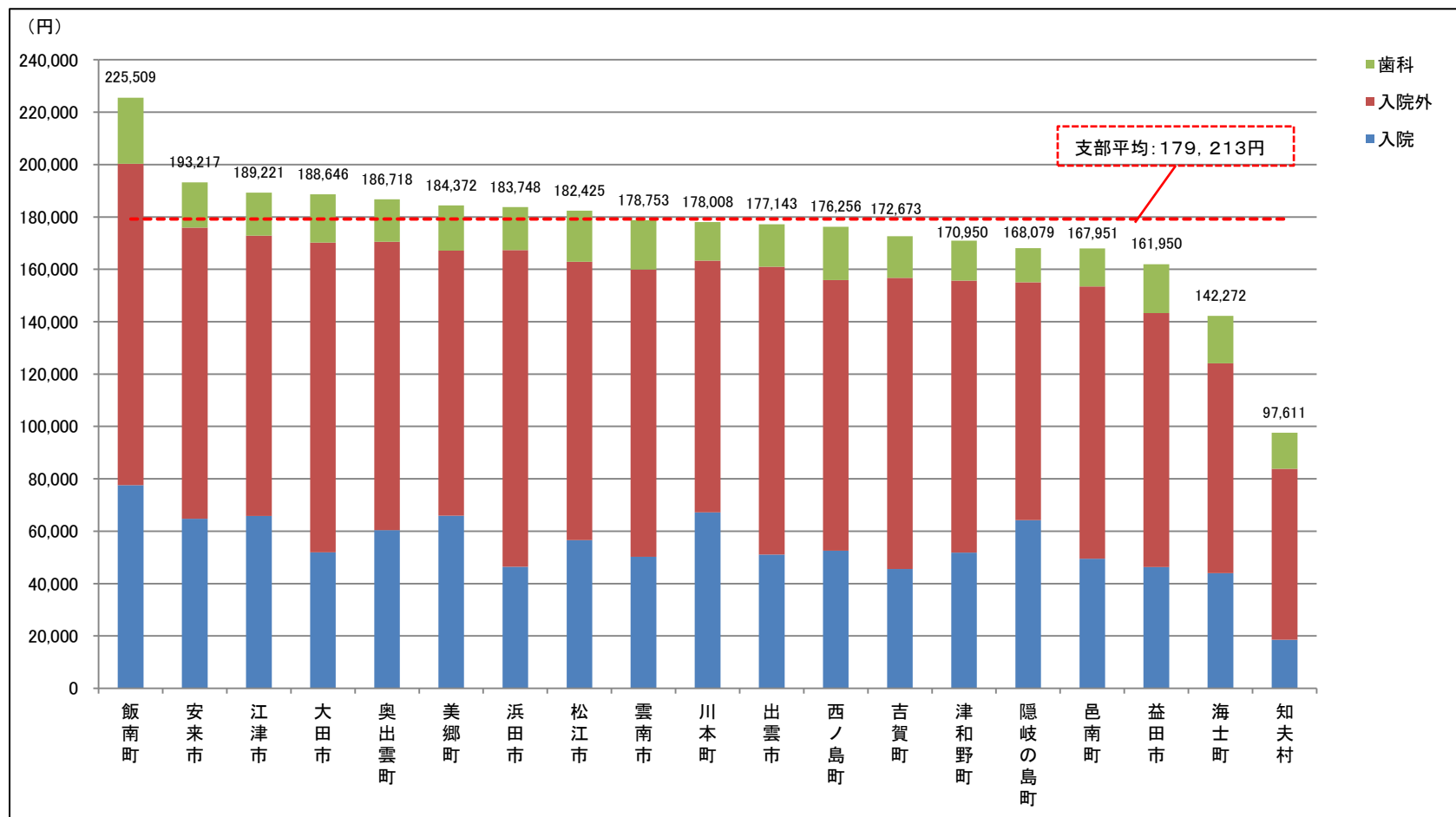
(1)加入者1人当たり医療費



(2) 加入者1人当たり医療費(男性)

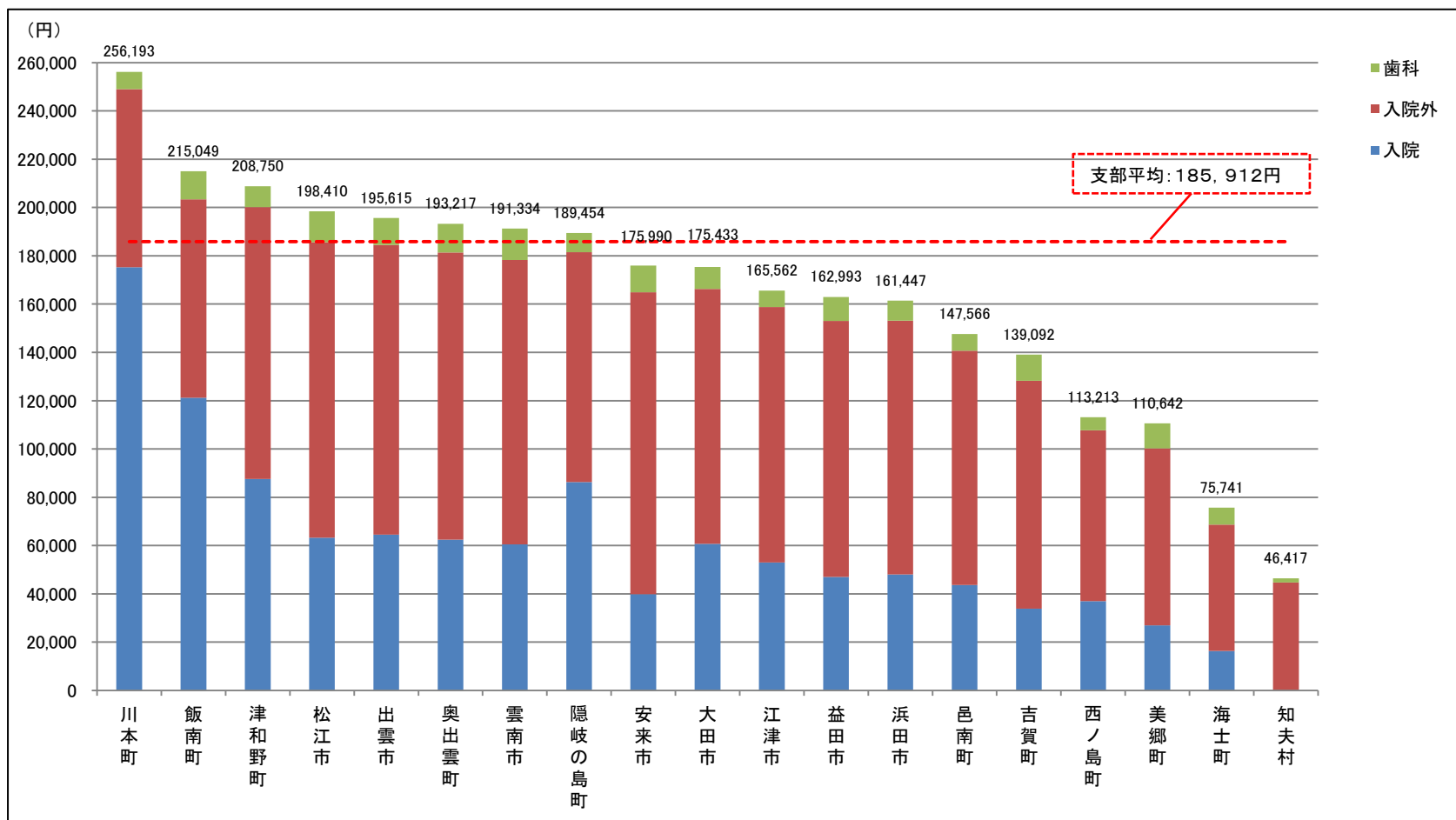


(3) 加入者1人当たり医療費(女性)

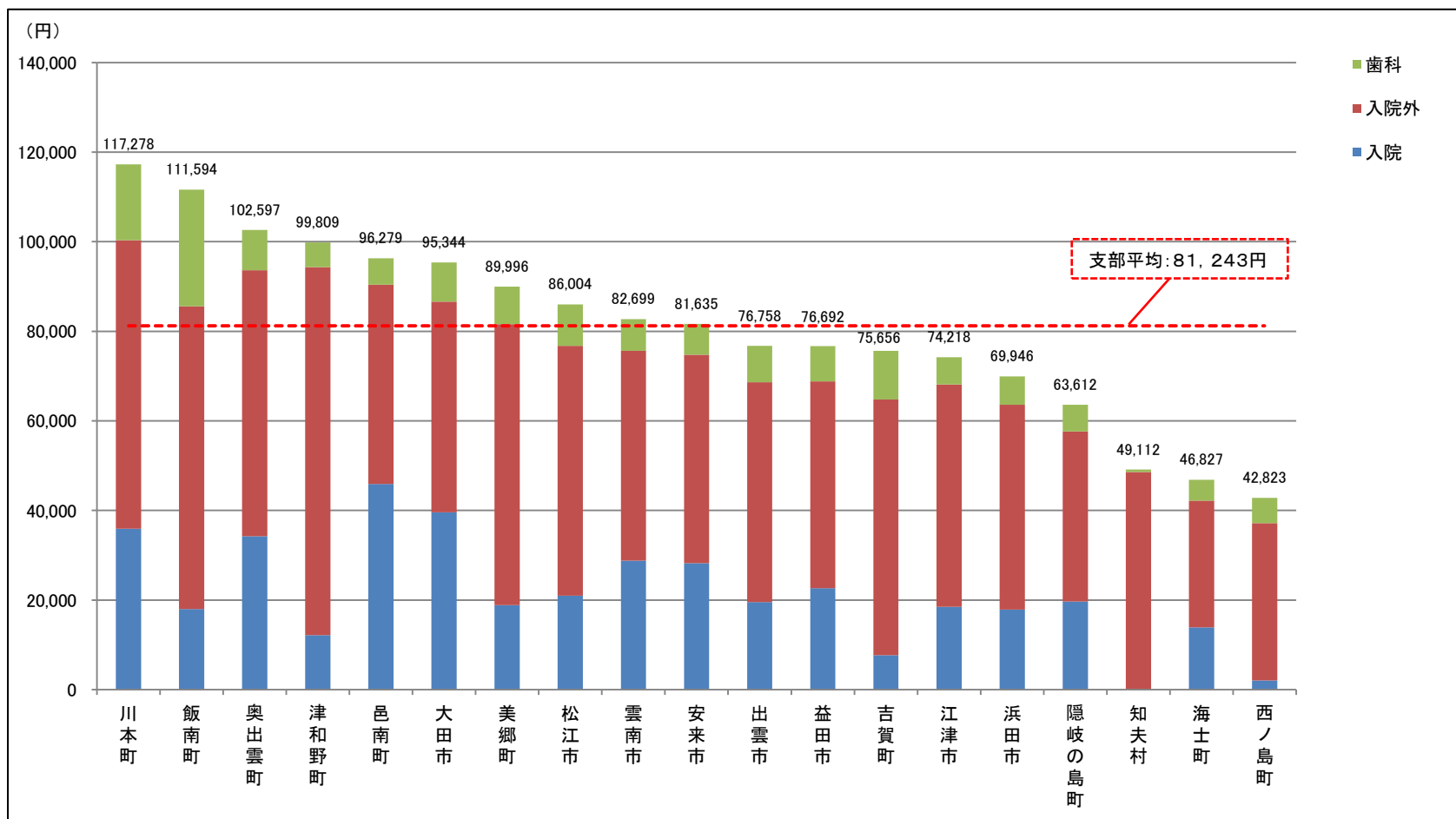


2.市町村別 年齢階級別医療費(平成27年度)

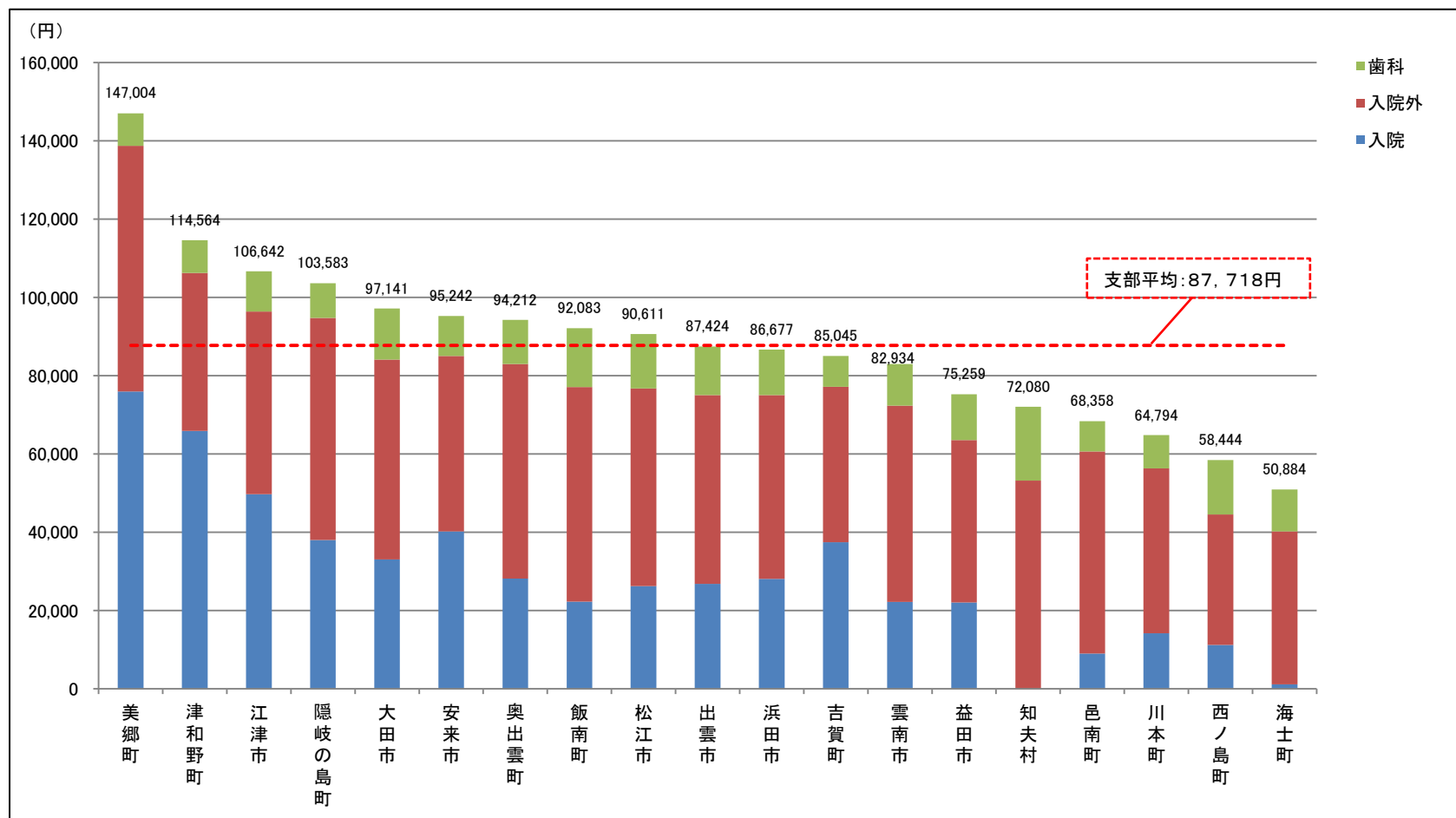
(1)0～9歳の加入者1人当たり医療費



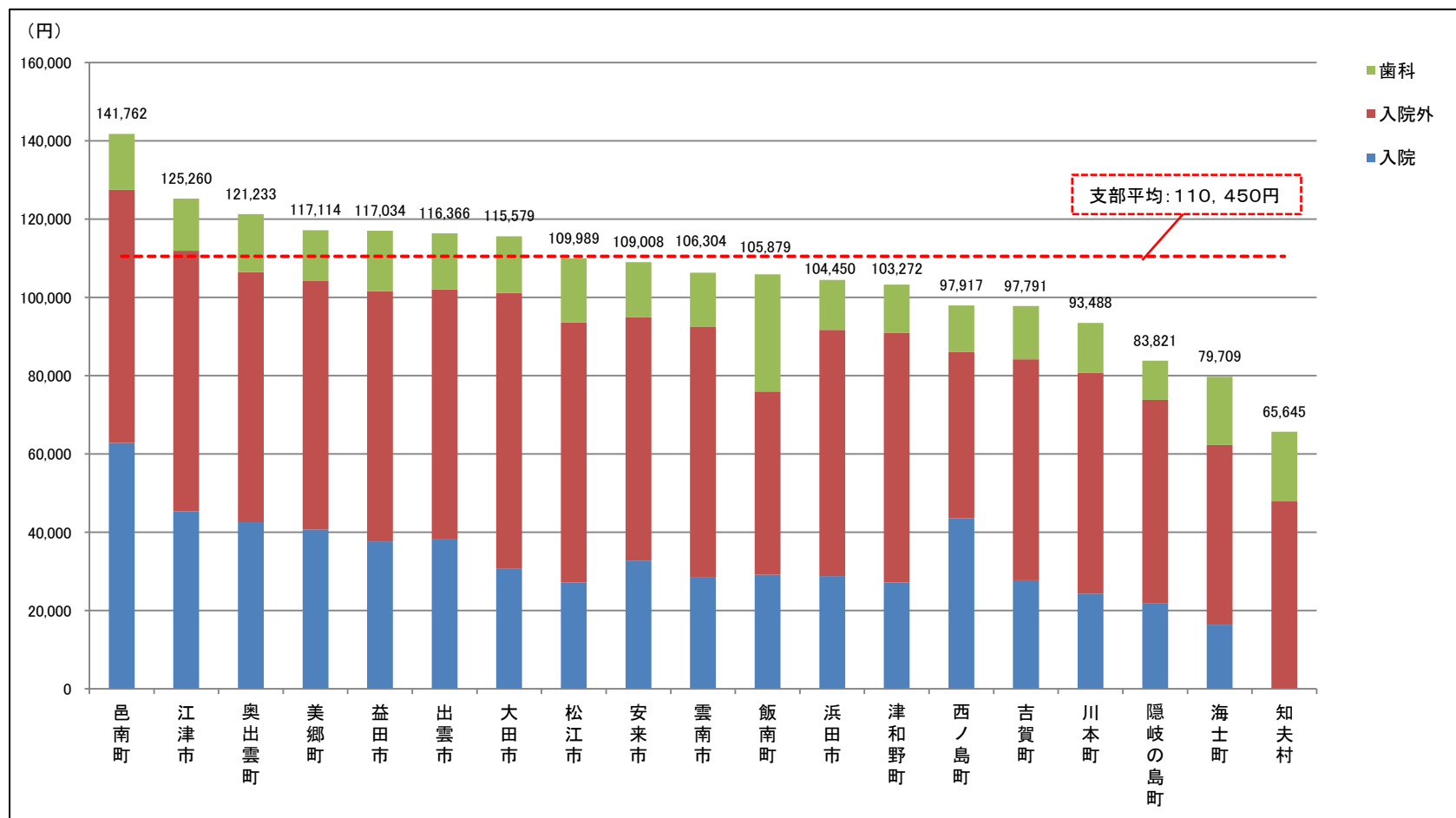
(2) 10～19歳の加入者1人当たり医療費



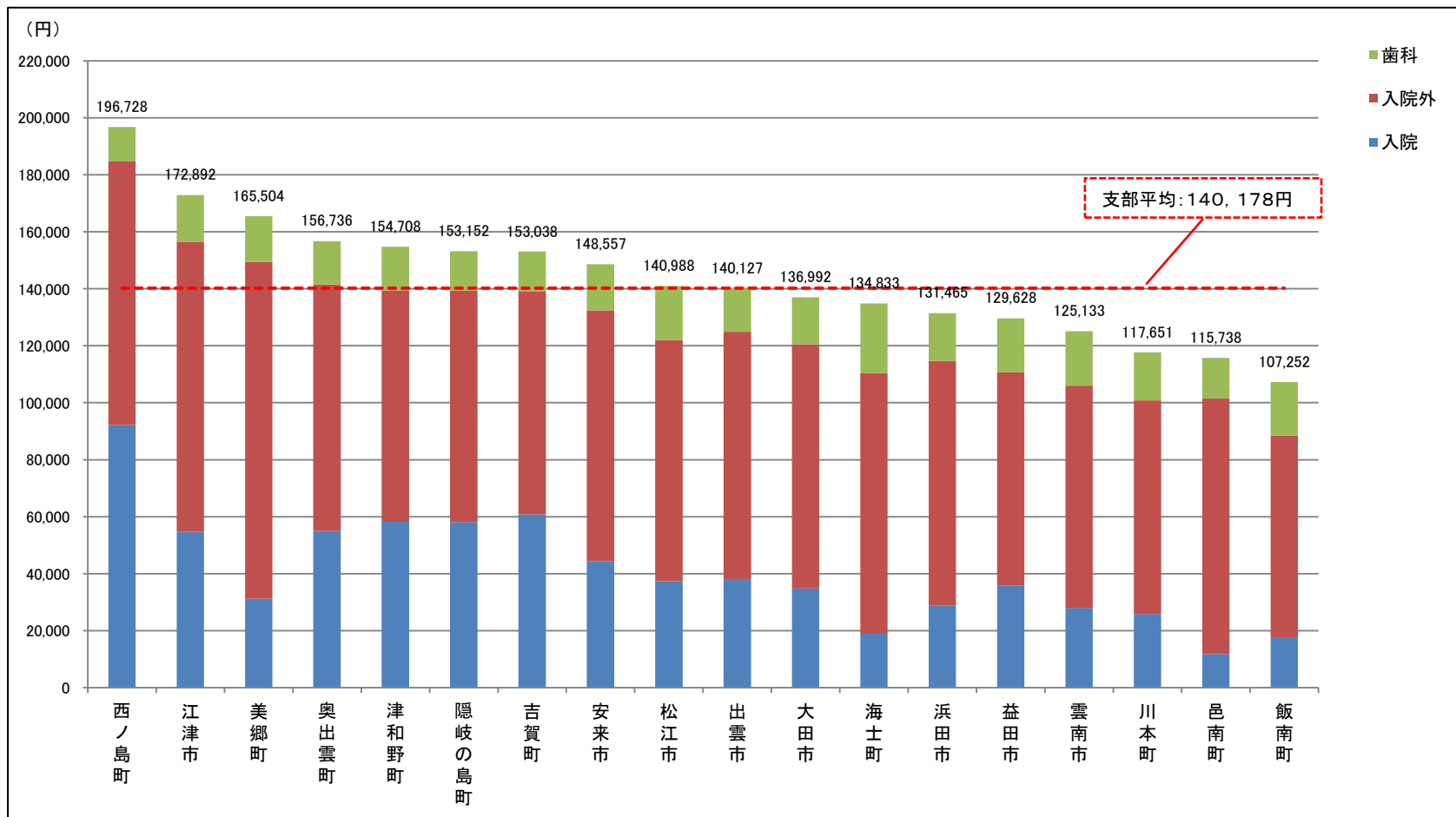
(3) 20～29歳の加入者1人当たり医療費



(4) 30～39歳の加入者1人当たり医療費

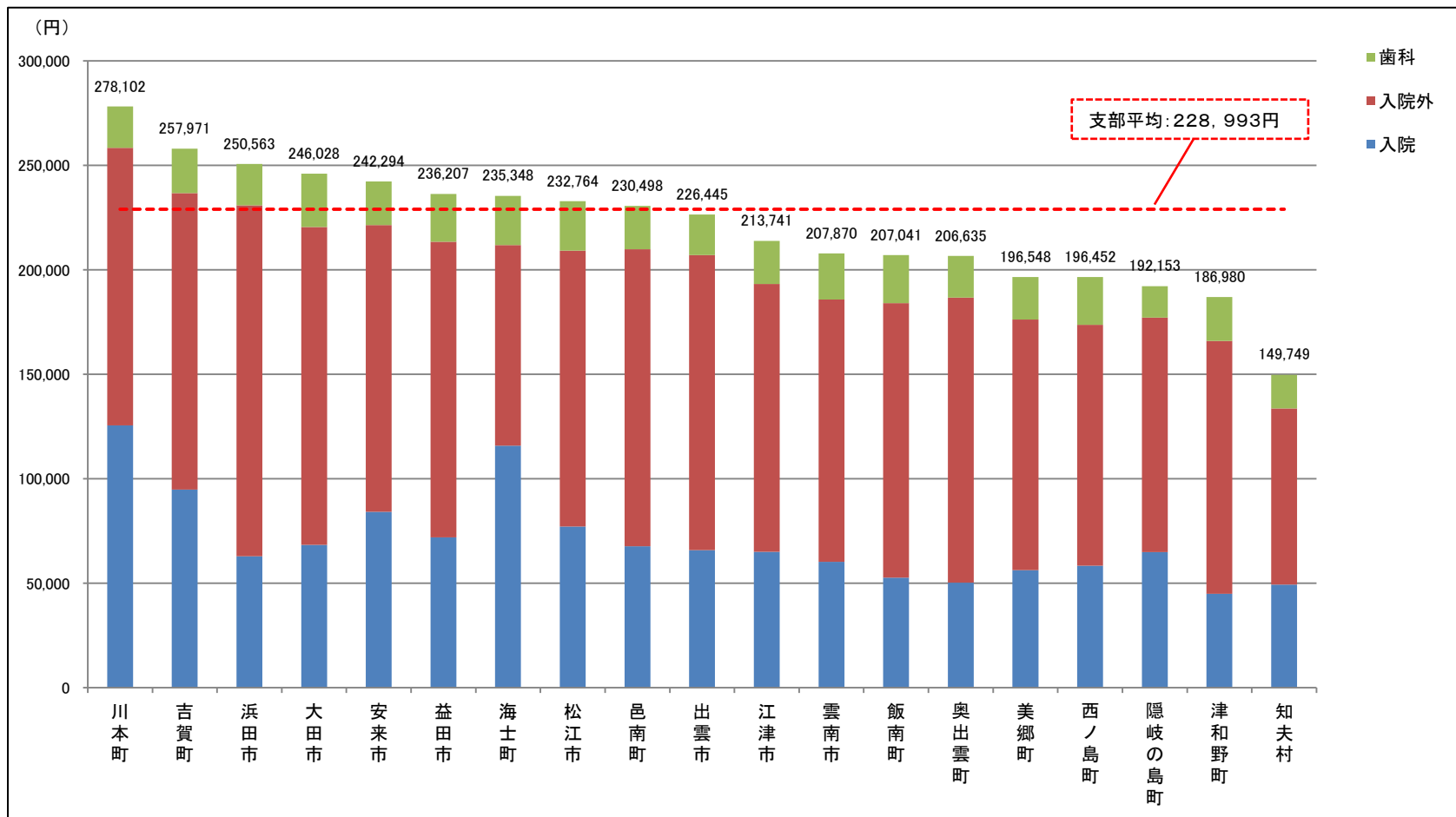


(5) 40～49歳の加入者1人当たり医療費

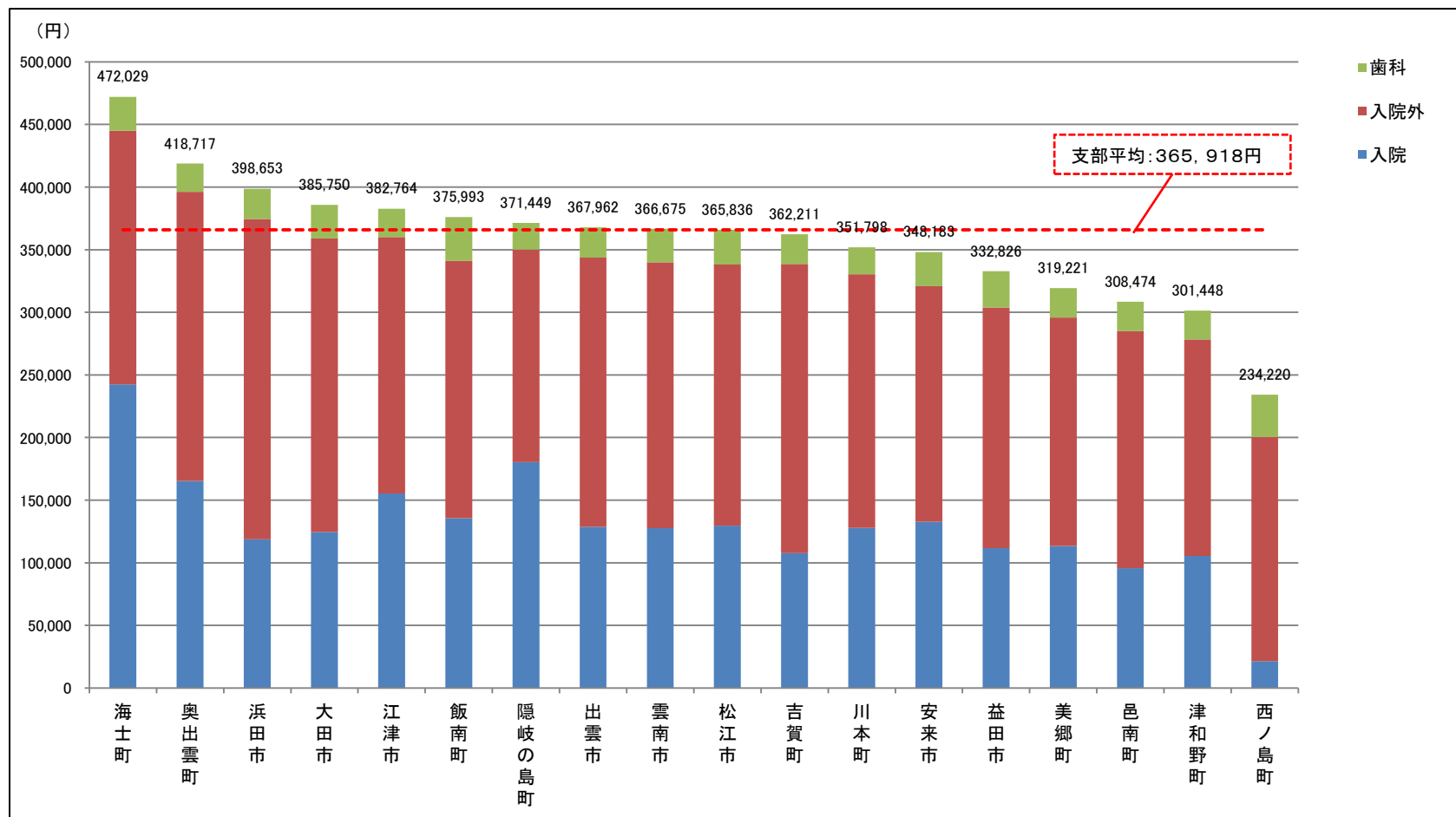


※知夫村は加入者が少ないため、個人情報に配慮して除外しています。

(6) 50～59歳の加入者1人当たり医療費

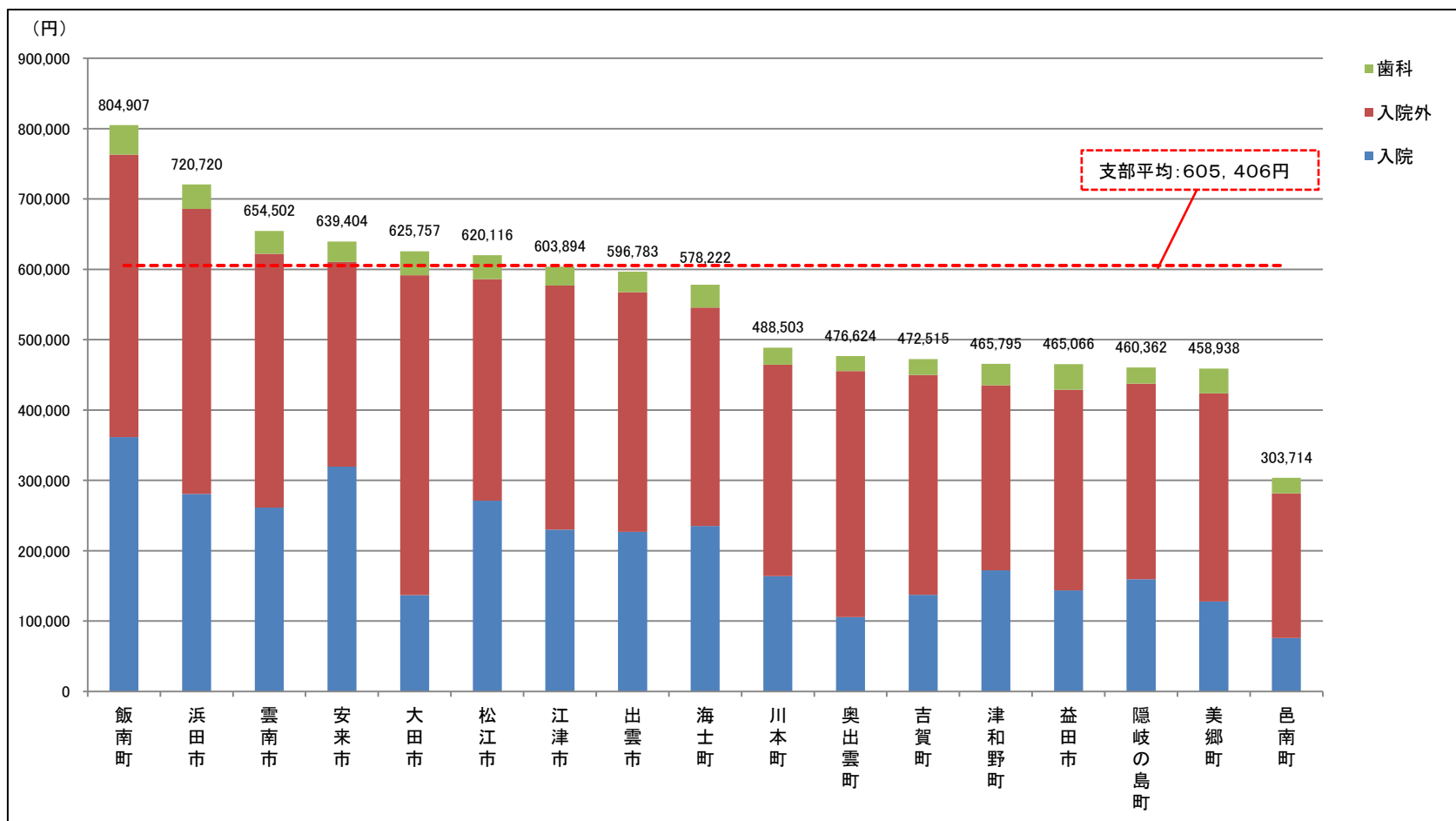


(7) 60～69歳の加入者1人当たり医療費



※知夫村は加入者が少ないため、個人情報に配慮して除外しています。

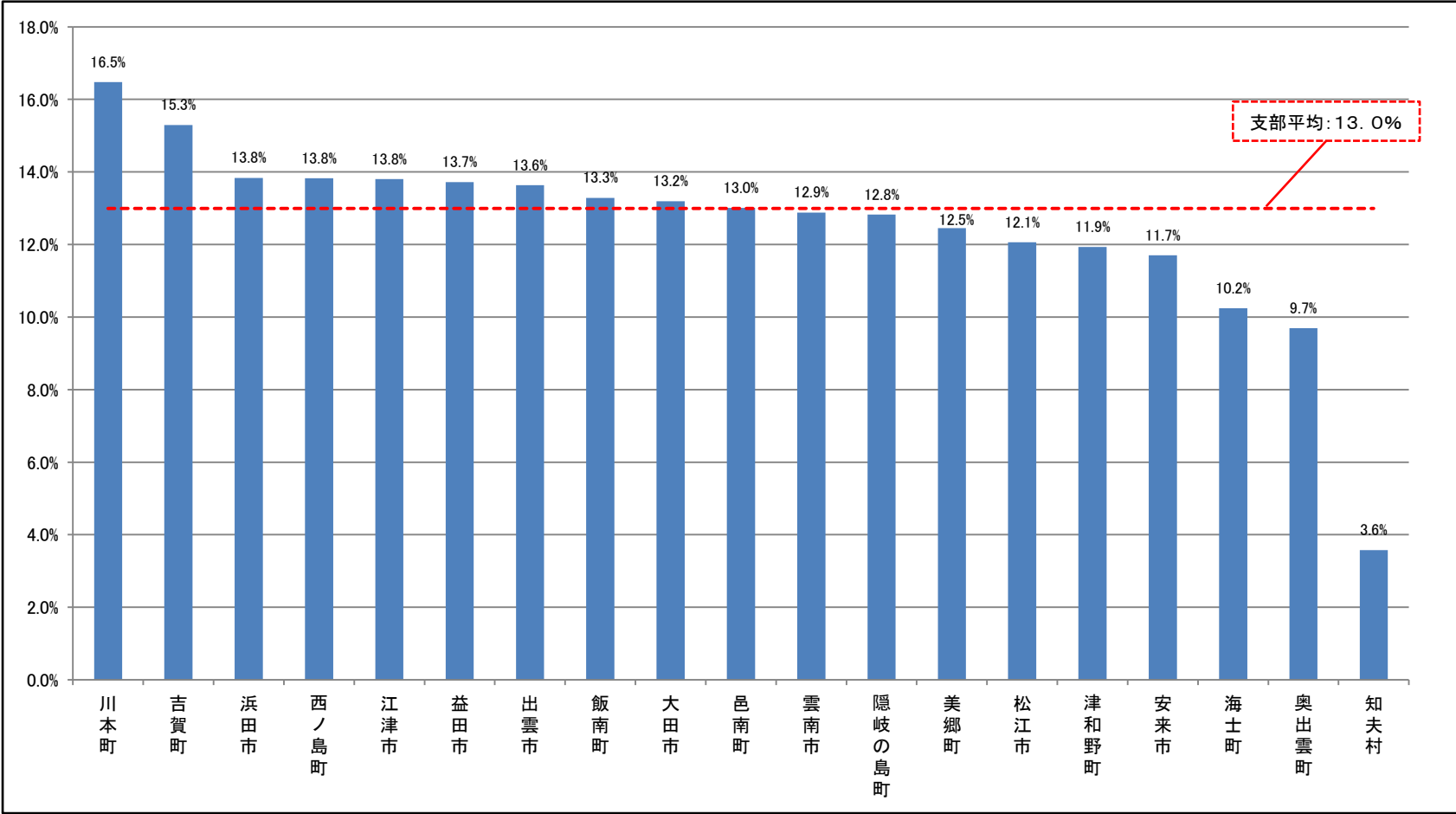
(8) 70～74歳の加入者1人当たり医療費



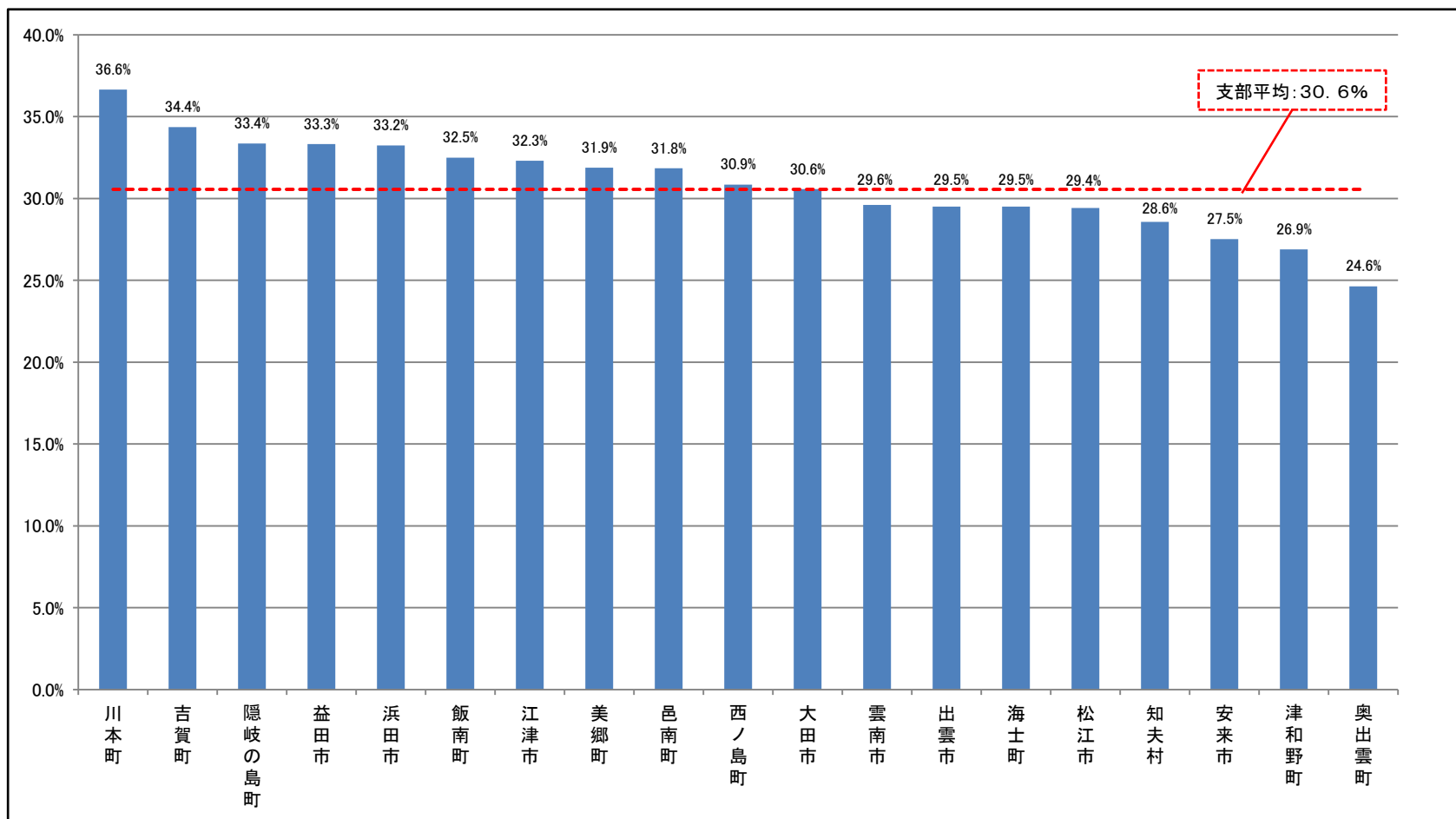
※西ノ島町、知夫村は加入者が少ないため、個人情報に配慮して除外しています。

3.市町村別リスク保有率【被保険者】(平成27年度)

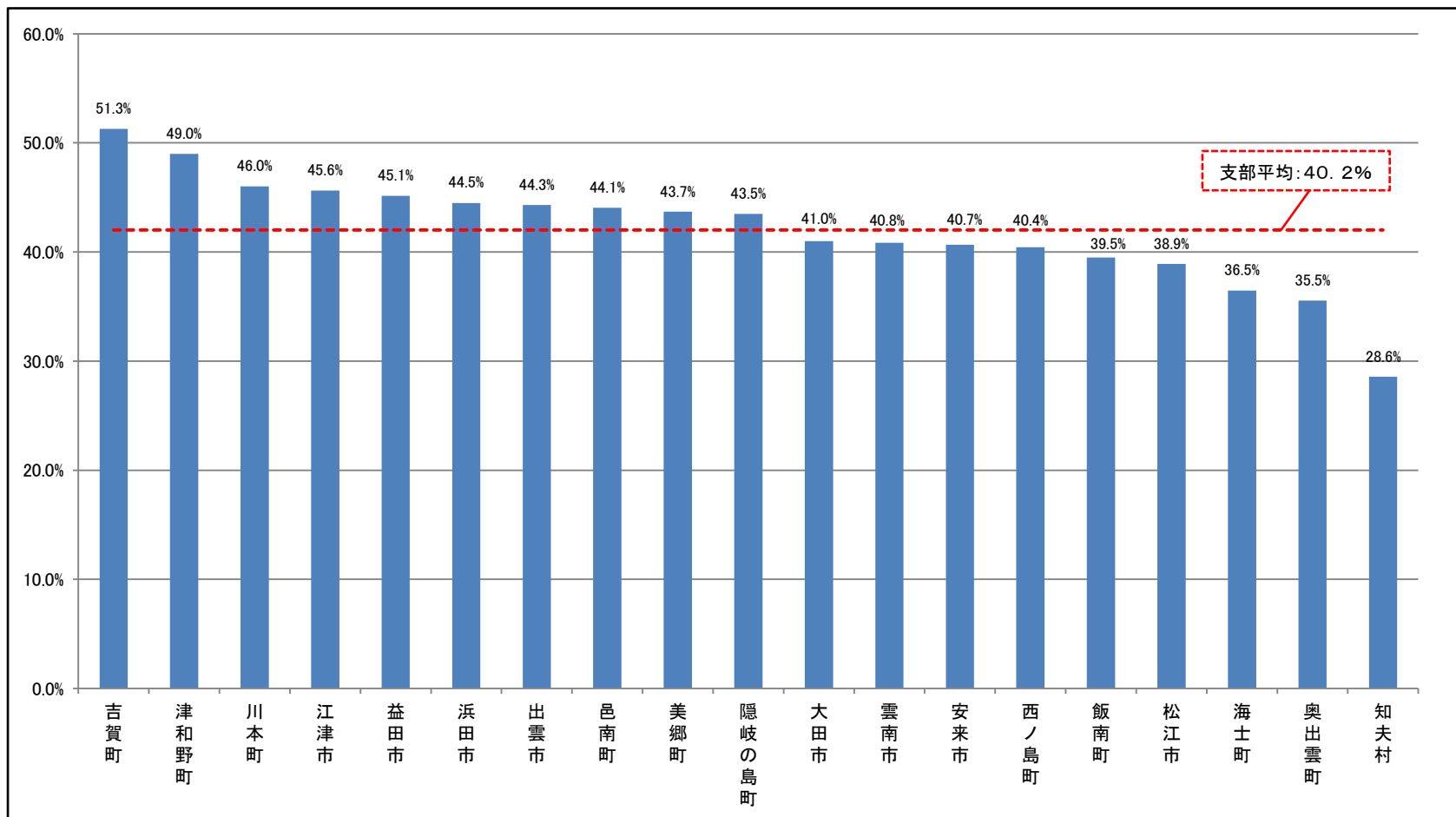
(1)メタリックシンドロームのリスク保有率



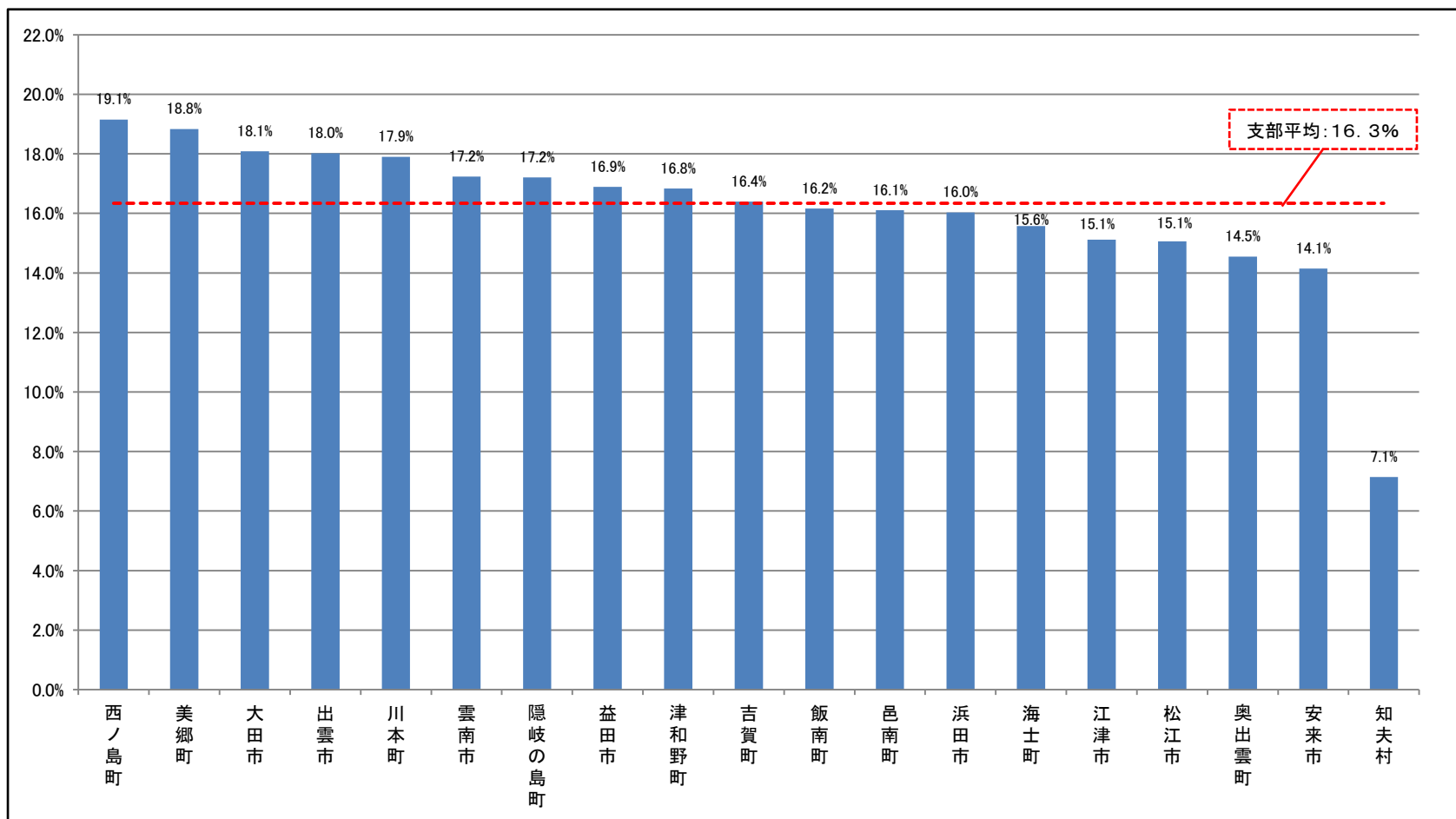
(2) 腹囲のリスク保有率



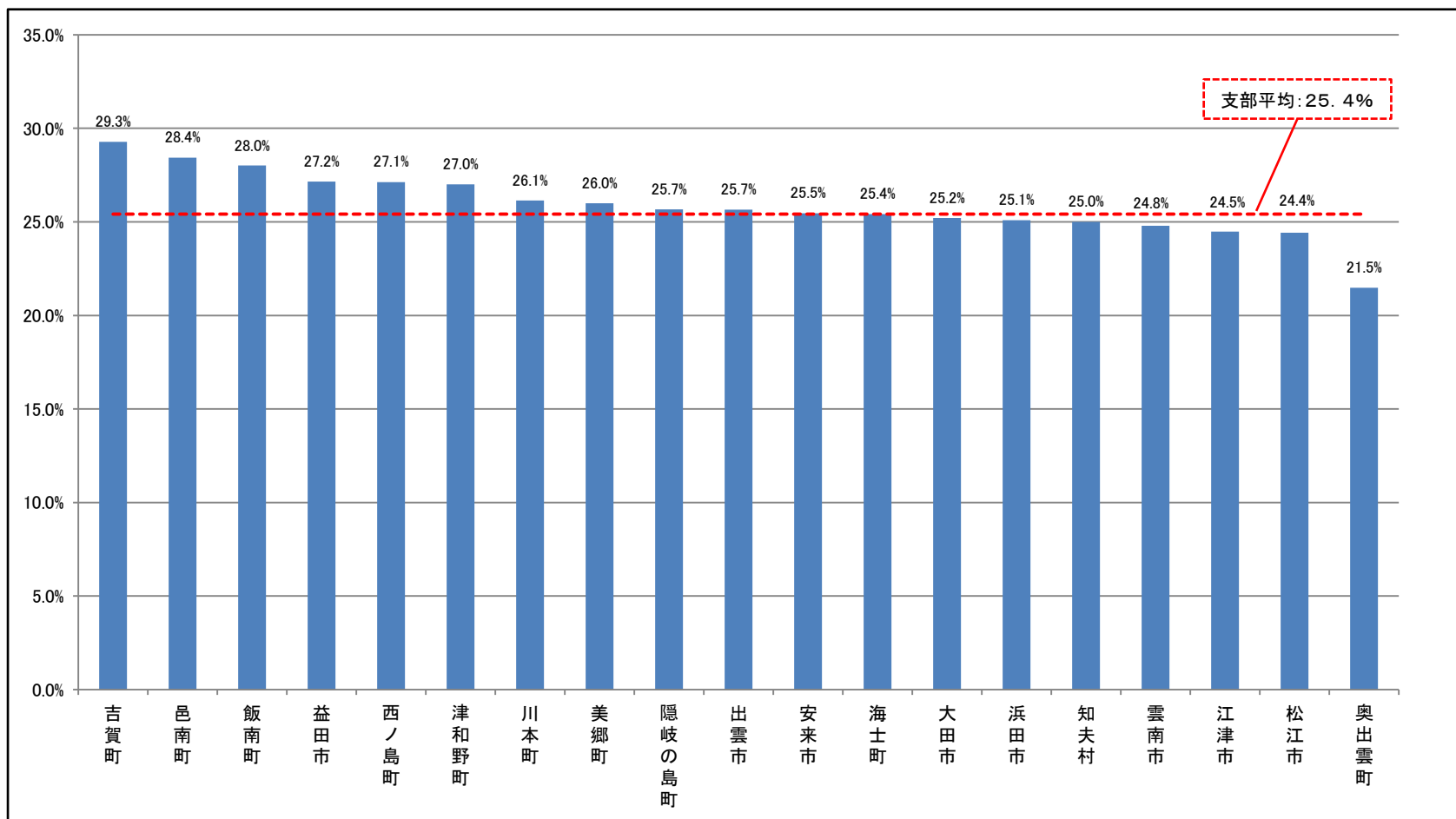
(3) 血圧のリスク保有率



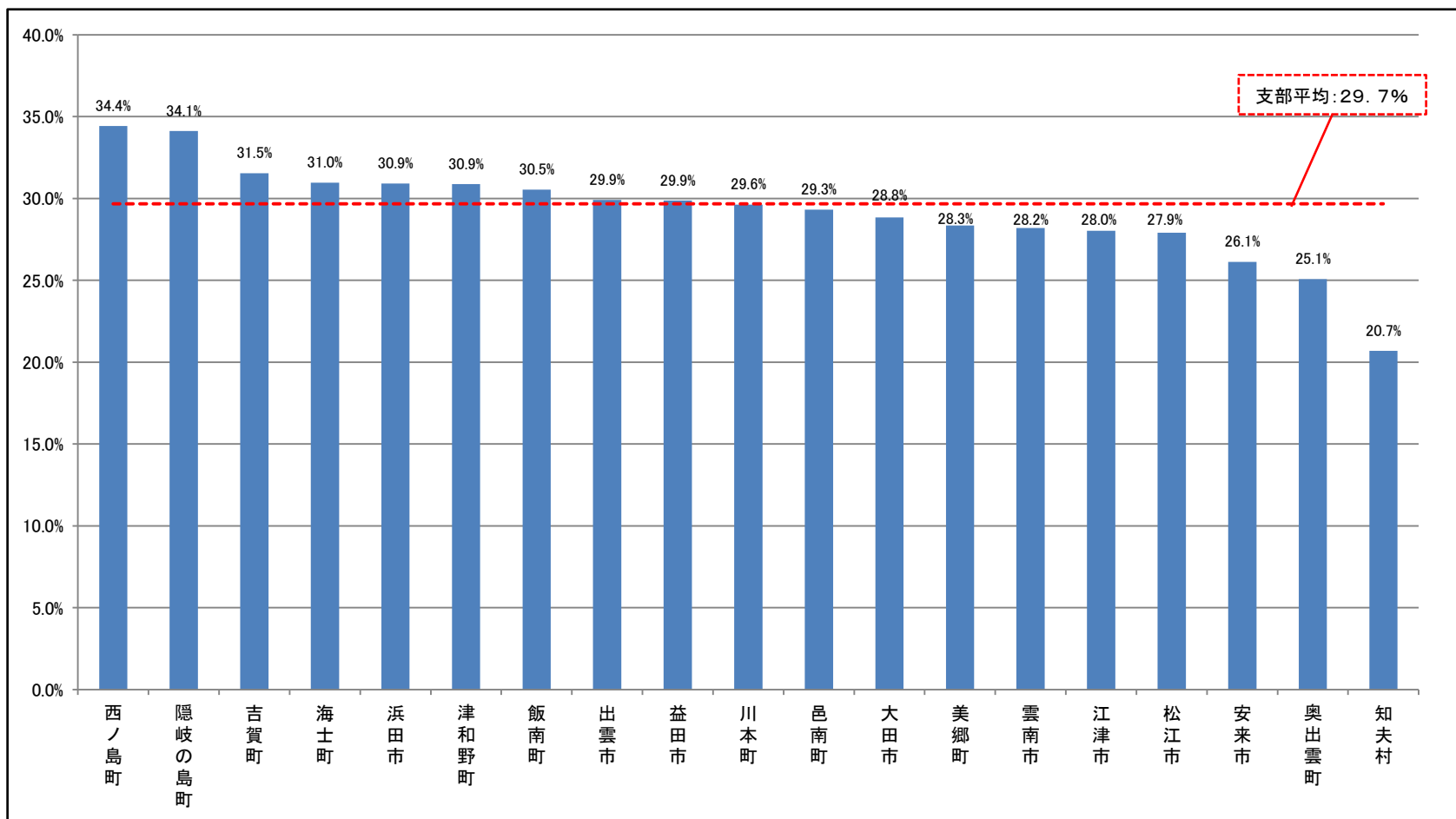
(4)代謝のリスク保有率



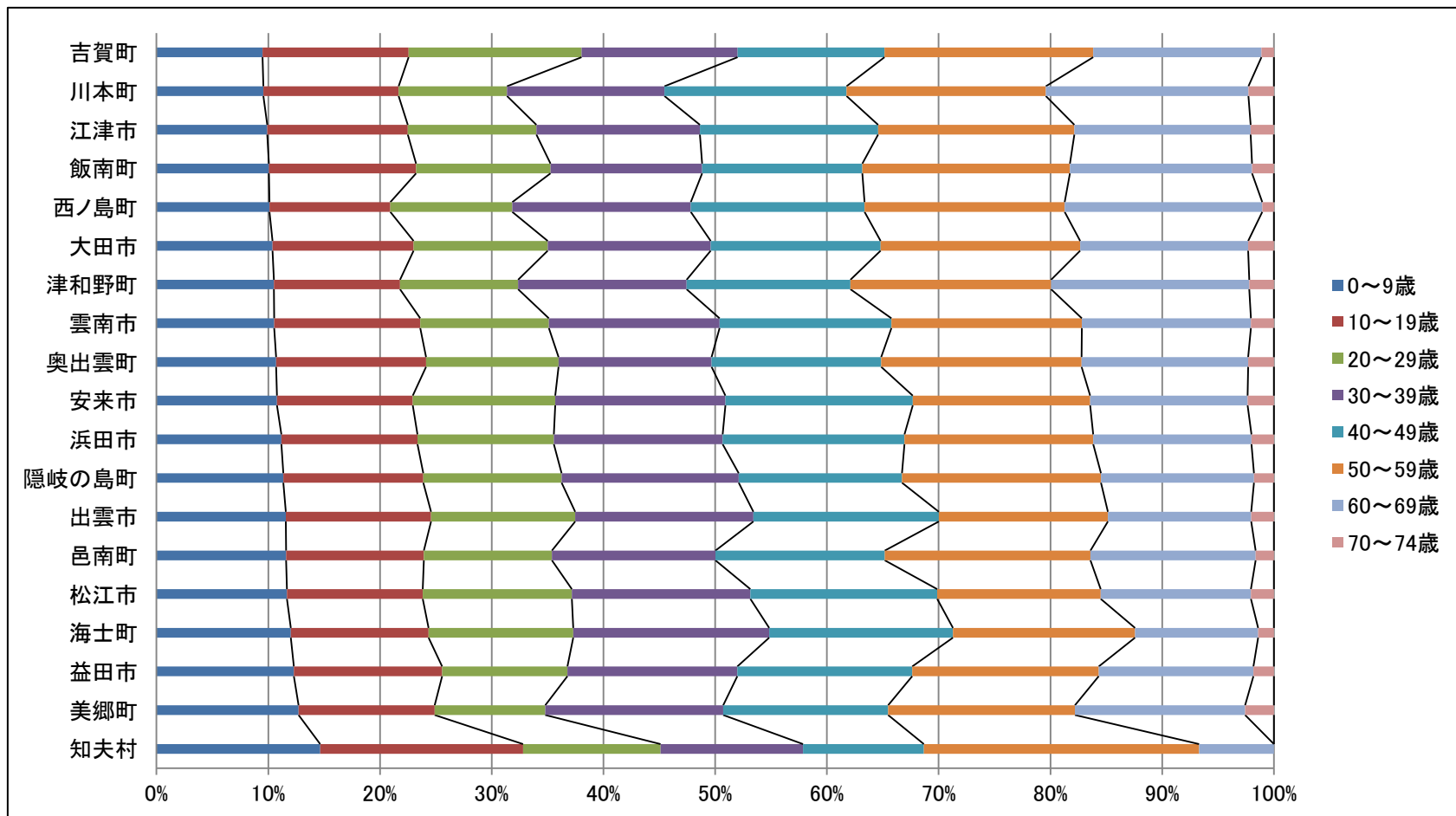
(5)脂質のリスク保有率



(6)喫煙率



(参考)市町村別年齢階級別加入者数割合



4.市町村別 悪性新生物標準化死亡比【参考】

※全国健康保険協会島根支部未加入者を含む

(1)統計の概要

【標準化死亡比】「全国の年齢階級別死亡率で死亡するとしたときのその地域の期待死亡数」に対する「実際の死亡数」の比を100倍して算出しており、年齢構成の違いの影響を除いた死亡状況を表している。
標準化死亡比が100より大きい場合、その地域の死亡率は全国より高いと判断され、100より小さい場合全国より低いと判断される。

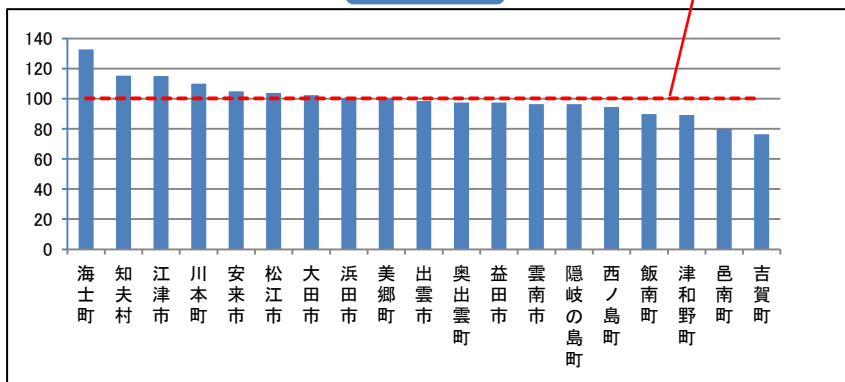
集計期間	・平成20年1月1日から平成24年12月31日の5年間
表示条件	・性別、死因別死亡数が5人未満の時の市町村は非表示
出典	・政府統計の総合窓口(e-Stat)(http://www.e-stat.go.jp/) 「平成20～24年 人口動態保健所・市町村別統計」を加工して作成

(2) 性別・部位別の標準化死亡比

悪性新生物(総数)

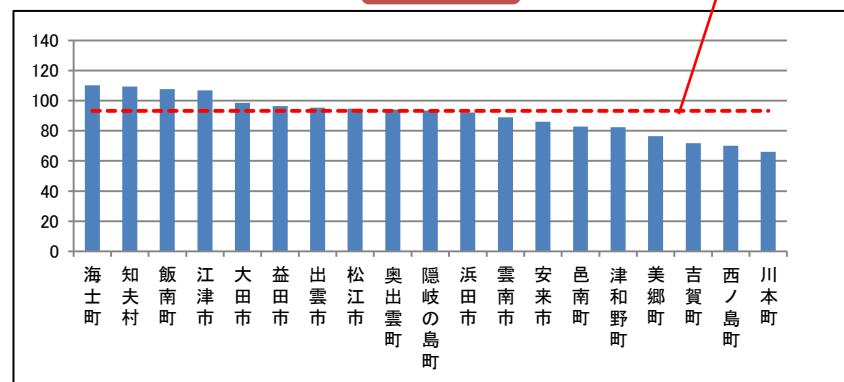
男性

県平均:100.1



女性

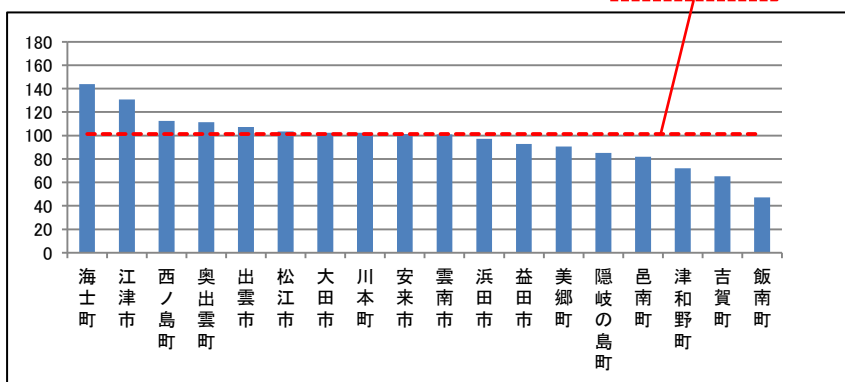
県平均:93.3



胃

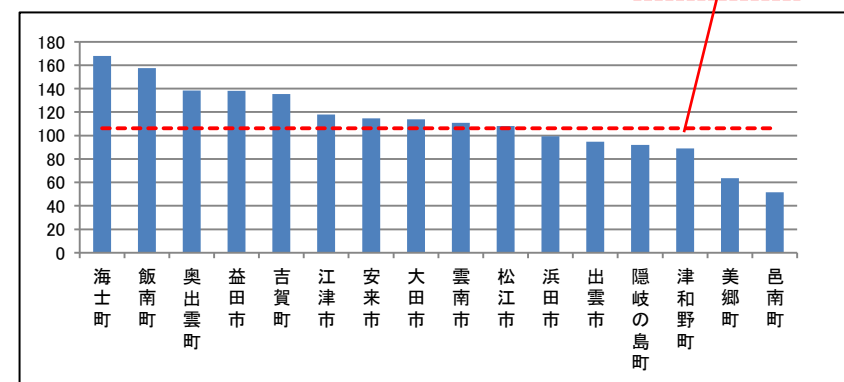
男性

県平均:101.3



女性

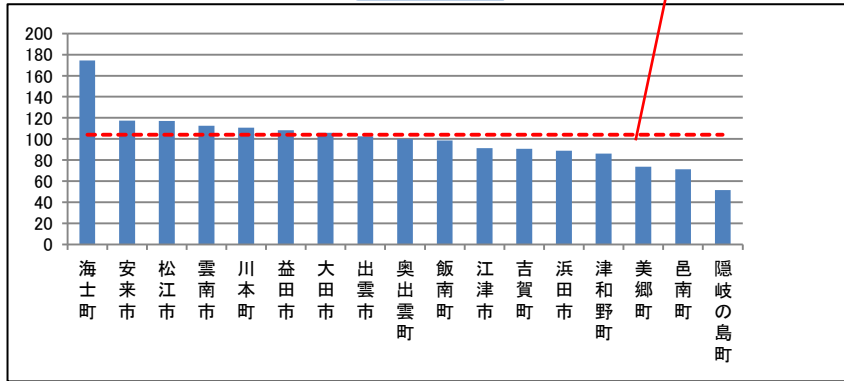
県平均:106.1



大腸

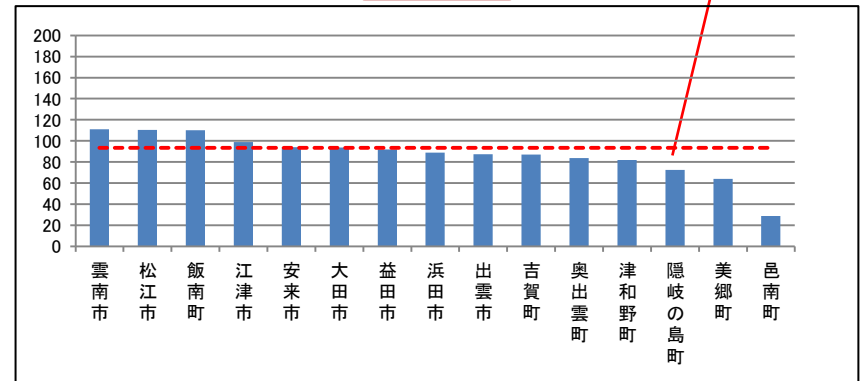
男性

県平均: 103.9



女性

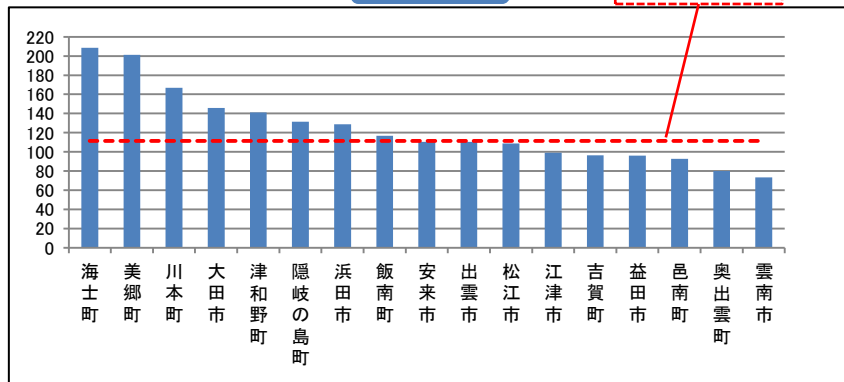
県平均: 93.5



肝および肝内胆管

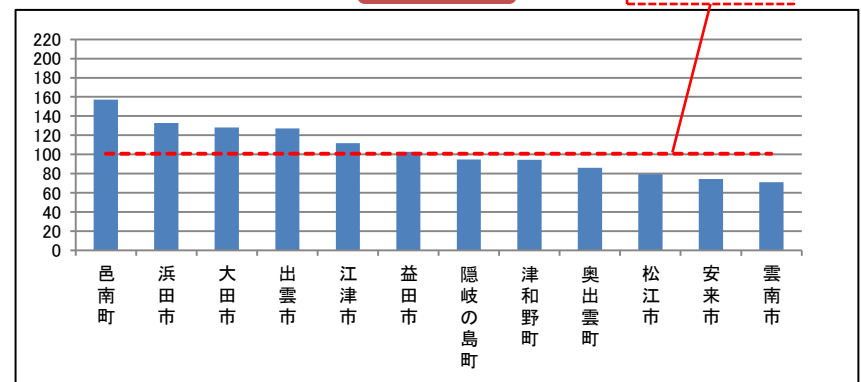
男性

県平均: 111.5



女性

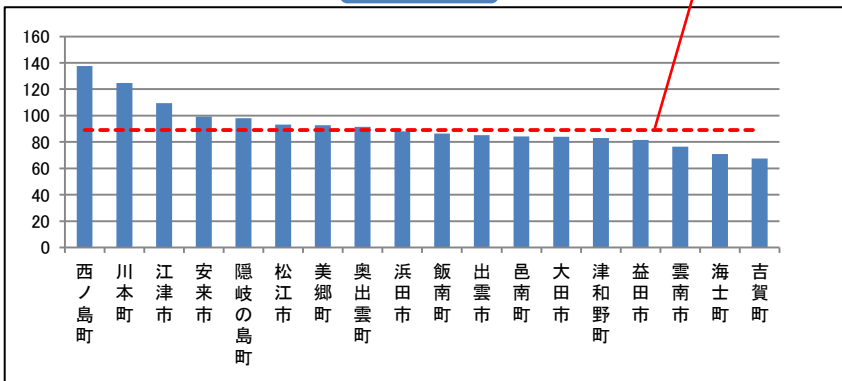
県平均: 100.6



気管、気管支および肺

男性

県平均:89.0



女性

県平均:80.1

